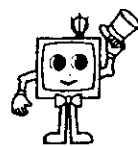


# 仕様

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
  - この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
- This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

形名	C28-WE58		
ブラウン管	28形新ワイドキドマトロンブラウン管		
画面寸法	幅57.5×高さ32.4/対角66.0 (cm) テレビの形(28形等)は画面寸法を表わすものではなく、ブラウン管の外形寸法を基準とした大きさの目安です。		
音声実用最大出力	5W+5W (EIAJ)		
スピーカー	10cm丸形フルレンジ……………2個		
電源	AC100V 50/60Hz共用		
消費電力	年間消費電力量 (170kW・h/年) 127W (待機時3.0W、ただしBS録画ランプ「オフ」時)		
受信チャンネル	VHF 1ch~12ch UHF 13ch~62ch CATV (C13~C35) BS (BS1~BS15)		
端子	ビデオ1音声入力端子(右)(左) ……1個 モニター音声出力端子(右)(左) ……1個 BS音声出力端子(右)(左) ……1個 ビデオ1映像入力端子 ……1個 モニター映像出力端子 ……1個 BS映像出力端子 ……1個 ビデオ1S2映像入力端子 ……1個 AV-BUS II 端子 ……1個 M-N S1映像入力端子 ……1個 ビデオ2音声入力端子(右)(左) ……1個 ヘッドホン端子 ……1個 ビットストリーム出力端子 ……1個 ビデオ2映像入力端子 ……1個 キードAFC入力端子 ……1個 BS-IF入力端子 ……1個 ビデオ3音声入力端子(右)(左) ……1個 検波出力端子 ……2個 ビデオ3映像入力端子 ……1個 BS/M-N音声入力端子(右)(左) ……1個 ビデオ3S1映像入力端子 ……1個 BS/M-N映像入力端子 ……1個		
外形寸法	幅72.0×高さ48.0×奥行48.5 (cm)		
質量	38.7kg		
付属品	リモコン送信機 ……1個 アンテナアダプター ……1個 使用上のご注意(別冊) ……1冊 単3形乾電池R6P(またはSUM-3) 2個 取扱説明書 ……1冊 ご相談窓口一覧表 ……1枚		

ちょっとしたお悩みが  
テレビの安全



**愛情点検** ●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用環境により部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

<p>このような症状は ありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。</li> <li>●上下、または左右の映像が欠けて映る。</li> <li>●映像が時々、消えることがある。</li> <li>●変なにおいがしたり、煙が出たりする。</li> <li>●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。</li> <li>●内部に水や異物が入った。</li> </ul>	<p>ご使用中</p> <p>故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご相談ください。</p>
--	---

●購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名	電話 ( )
購入年月日	年 月 日

●万一故障などでアフターサービスをお申し付けのときは右の内容をお知らせください。

形名= (テレビ本体) C28-WE58  
(リモコン) C-V1  
症状= できるだけ詳しく  
道順= 付近の目印も

**株式会社 日立製作所**  
〒105東京都港区西新橋2-15-12  
電話 (03) 3502-2111

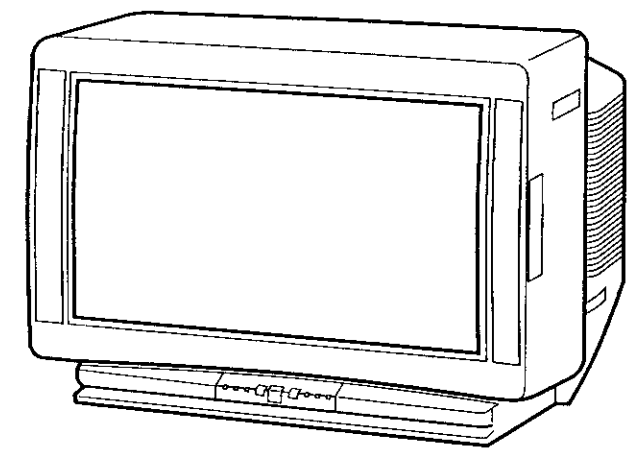
# HITACHI

## BSチューナー内蔵日立ワイドテレビ

形名

# C28-WE58

## 取扱説明書



### もくじ

安全上のご注意について ……2	はじめに
本書の見かた ……2	
衛星放送について ……2	
お使いになる前の準備 ……3	
<b>各部の名称</b> ……4	

<b>テレビ放送・衛星放送を見るには</b> ……6	基本の使いかた
選択ボタンの使いかた ……7	
音声内容の選びかた ……8	
ビデオを見るには ……9	
チャンネル番号などを知りたいとき ……9	
音を一時的に消したいとき ……10	
本体で操作するには ……10	

自動的にテレビの電源を切りたいとき ……11	便利な使いかた
<b>ワイド機能の楽しみかた</b> ……12	
テレビゲームを楽しむとき ……16	
映像の自動調整 (AI) について ……17	
映像・音声設定をするには ……18	
他の音声設定をするには ……19	
お好みに合わせて設定を変えたいとき ……20	
他の機器との接続使用 ……21	
●ビデオとの接続など ……22	
ビデオで衛星放送を録画するには ……29	

アンテナ線の接続 ……32	設置
受信設定について (チャンネル合わせなど) ……36	
転倒防止について ……42	

保証とアフターサービスについて ……42	ご参考
<b>故障かな?と思ったら</b> ……43	
仕様 ……裏表紙	

このたびは日立ワイドカラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございます。

**最初に** 別冊の「使用上のご注意」をお読みください。本体の取り扱い、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

「スペシャライザー」はデスパー・プロダクツ・インコーポレイティッドからの実施権に基づき製造されています。SPATIALIZER およびシンボルはデスパー・プロダクツ・インコーポレイティッドの登録商標です。

# 安全上のご注意について

ご使用前にまず別冊の「使用上のご注意」をお読みになってから、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

## 〈ご使用のまえに〉

絵表示について この取扱説明書（別冊を含む）および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

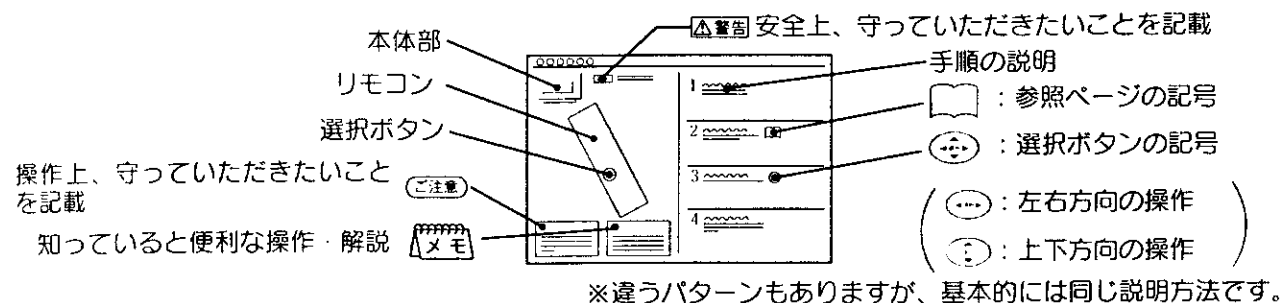
## 絵表示の例

**警告** △記号は警告（注意を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

**禁止** ○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に、具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

**指示** ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

# 本書の見かた



# 衛星放送について

衛星放送は、放送用人工衛星から発したテレビ電波を、地上の小型アンテナで直接受信できるシステムです。衛星放送を受信するには、BSアンテナが必要です。

**衛星放送のチャンネル** 現在BSで放送されているチャンネルは次のとおりです。（1996年11月現在）

BS放送			
BS-5 WOWOW、セント・ギガ	BS-7 NHK衛星第1	BS-9 ハイビジョン試験放送	BS-11 NHK衛星第2

WOWOW（日本衛星放送（株））、セント・ギガ（衛星デジタル音楽放送（株））は有料です。

## WOWOW、セント・ギガを視聴するには

BS-5チャンネル（WOWOW、セント・ギガ）の番組は、受信契約していない方が視聴できないように信号をかく乱（スクランブル化）して放送されています。視聴するには、各々の放送局と受信契約を行ってスクランブルを正常な状態にもどすデコーダ（解読器）を接続する必要があります。すでにWOWOWの受信契約をされている方は、追加料金を支払うだけでセント・ギガが視聴できます。受信契約については、代理店（主に、電器店）に、ご相談ください。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダがなくても視聴できます。

## ハイビジョン番組を見るには

ハイビジョンは、高精細度テレビ（High Definition TV）とも呼ばれ、現行のテレビ方式に代わる次世代テレビ方式です。現在は、BS-9チャンネルで試験放送されています。ハイビジョン番組をご覧になるには、ハイビジョンの放送方式であるMUSE方式を現行テレビの放送方式であるNTSC方式に変換するMUSE-NTSCコンバータが必要です。本機にMUSE-NTSCコンバータを接続することによりハイビジョン放送を行っているBSチャンネルを選ぶだけでハイビジョン番組をご覧になれます。ただし、走査線は現行テレビと同じ525本ですので、画質は通常のテレビ放送と同等になります。

# お使いになる前の準備

## 1 アンテナ線をつなぐ 32 ~ 35

**注意**

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

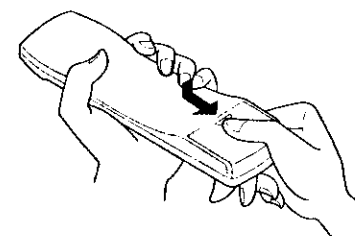
## 2 お手持ちの機器をつなぐ

豊富な端子群をフルにご活用ください。 21 ~ 28

## 3 リモコンに乾電池を入れる

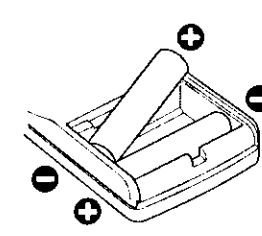
①電池ふたをはずす

電池ふたを押しながら、矢印の方向にずらします。



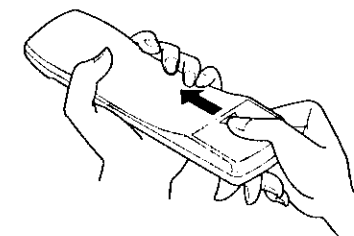
②乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を+、-の表示どおりに入れます。



③電池ふたを閉める

電池ふたを矢印の方向に押し戻します。



はじめに

## 4 電源プラグをコンセントに差し込む

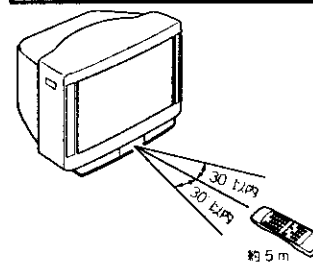
**警告**

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

**注意**

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## リモコンの取り扱い



●リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度では、約3メートルの範囲内をご使用の目安としてください。

### ご注意 リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。

### ご注意 ラジオをお聴きになるときの注意

本機の近くでラジオなどを使用すると、ラジオ放送に受信障害が出る場合があります。本機から離れてご使用ください。

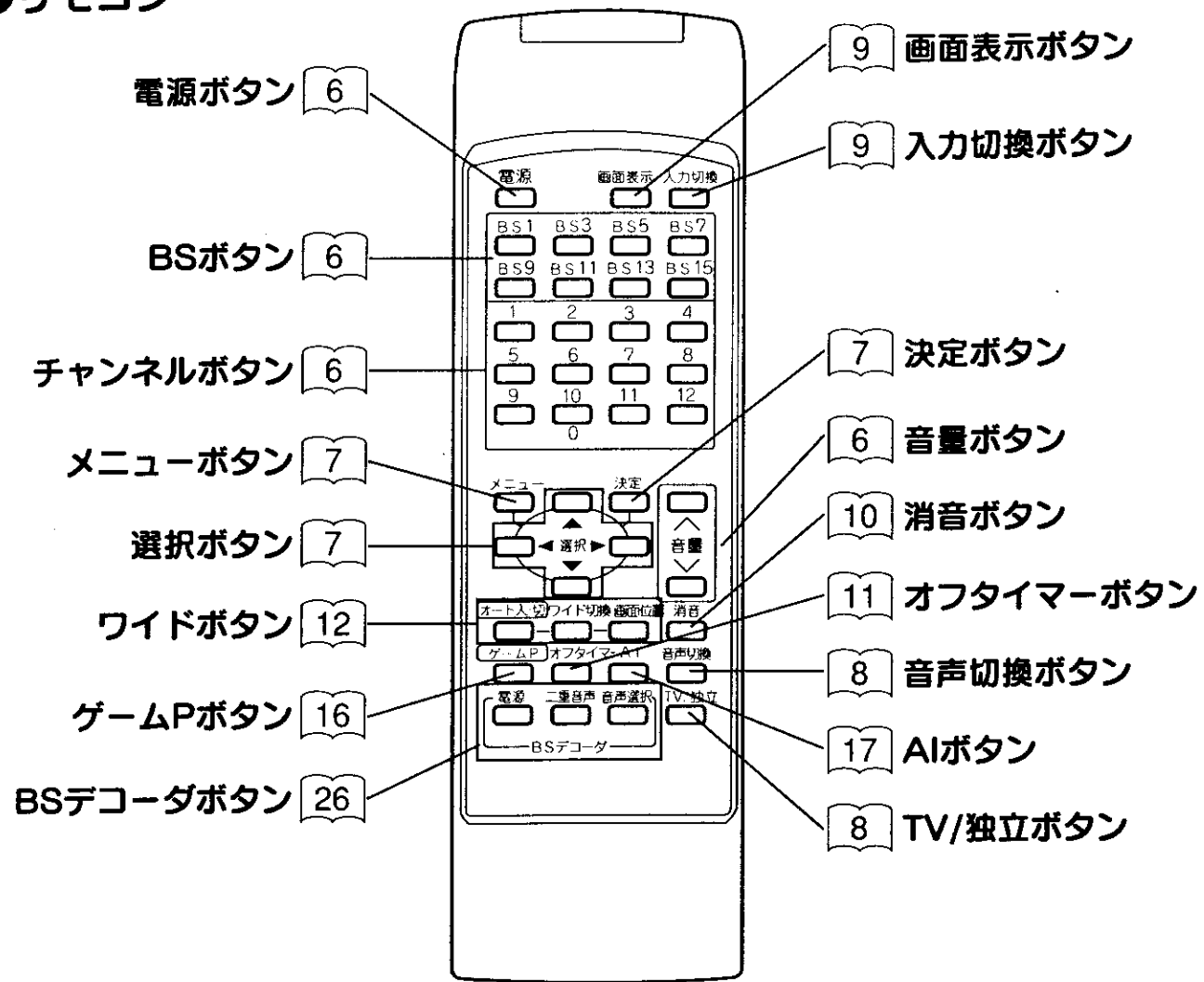
### 注意 乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

# 各部の名称

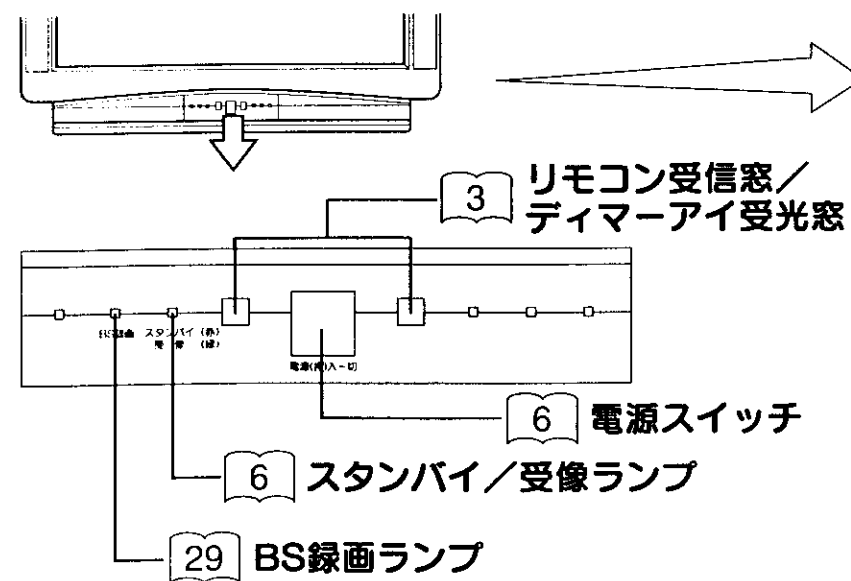
内の数字は、参照ページです。

## ●リモコン



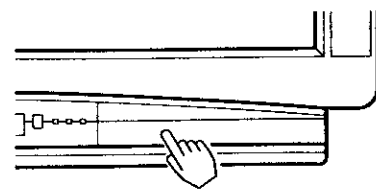
## ●テレビ本体

### 前面

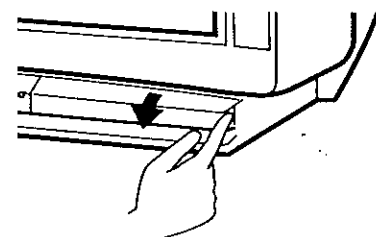


### 前面とびらの開けかた

1 「押-扉開」部を押します。

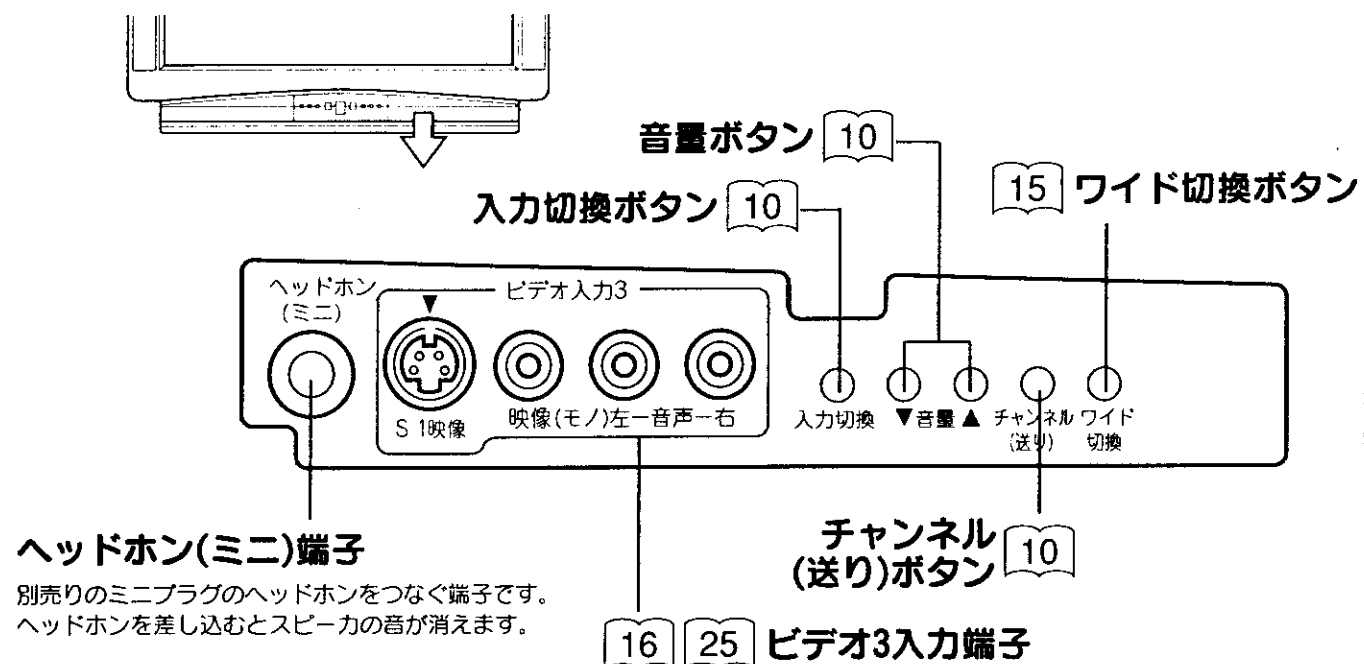


2 とびらの右側に指を引っかけて手前に引きます。

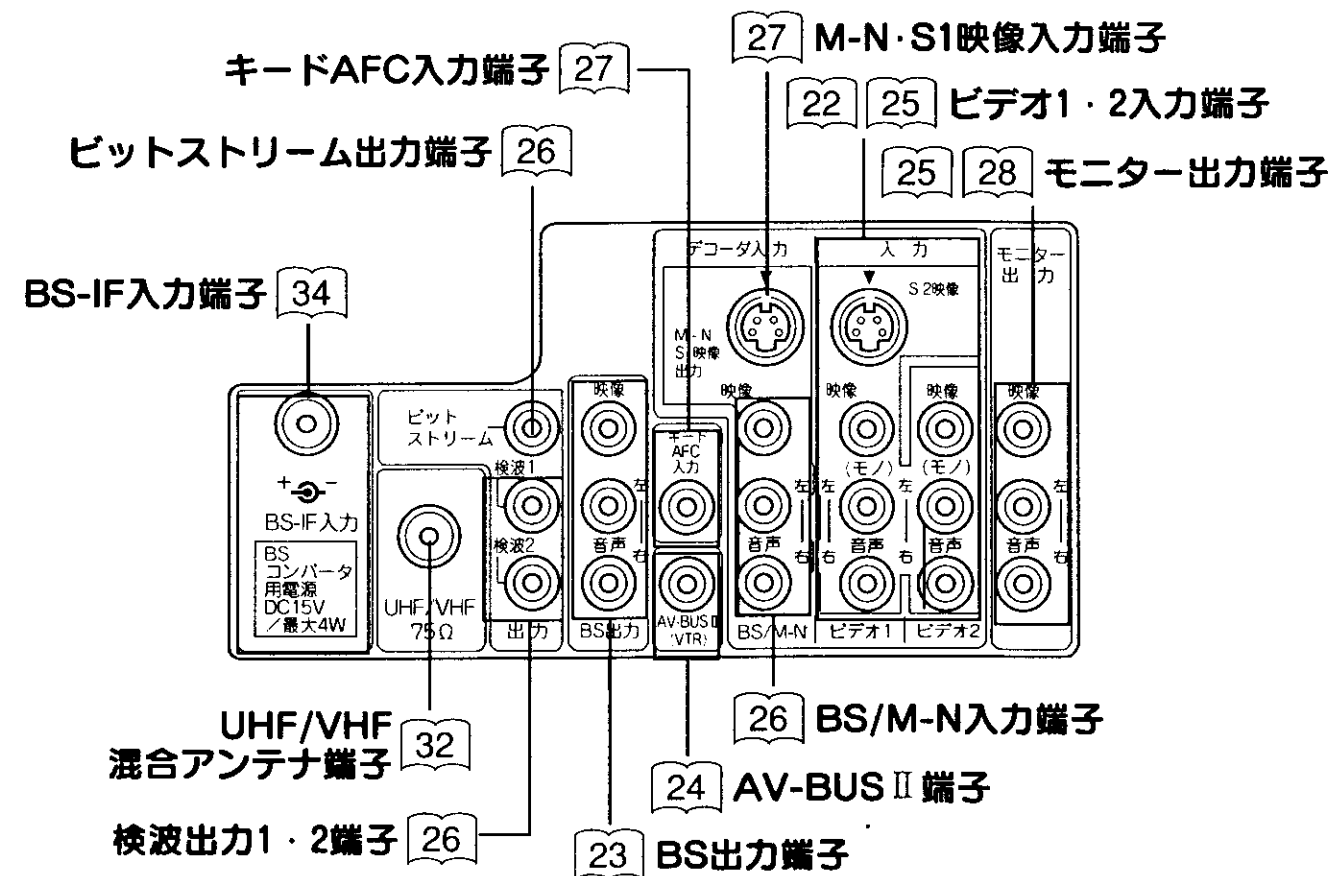


## ●テレビ本体

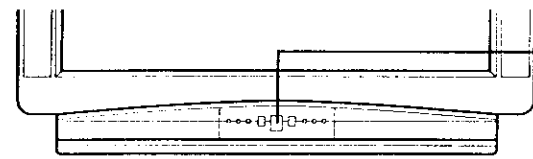
### 前面



### 後面



# テレビ放送・衛星放送を見るには



## 準備

本体のスタンバイ/受像ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。  
まず本体の電源スイッチを押してください。  
このときは、2の操作から始めてください。

## 1 電源を入れる

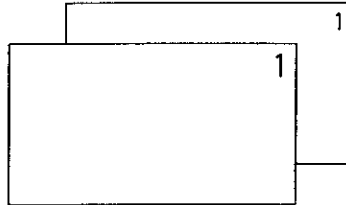
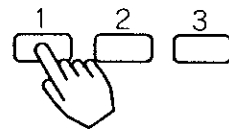
本体のスタンバイ/受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。電源を切るときは、もう一度押します。



6

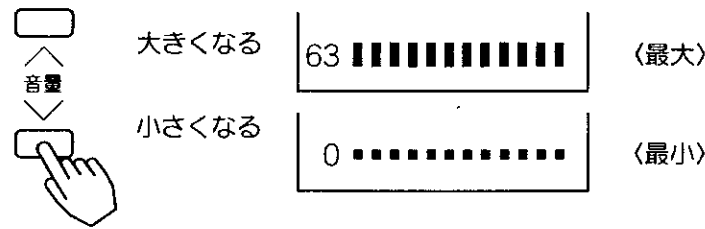
## 2 チャンネルを選ぶ (1~12, BS1~15)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。  
数秒後、表示が小さくなり、画面に残ります。表示を消すこともできます。[9]  
選択ボタン(⊕)を使って、チャンネルを選ぶこともできます。[7]



## 3 音量を選ぶ

音量の大きさが数字と||||...で画面に表示されます。



### メモ リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときのみ、リモコンの操作は可能です。  
電源を切るときリモコンの電源ボタンを押して切ると、電源の「入・切」もリモコンでできます。

### ご注意 動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源スイッチを切っておいてください。

### メモ 工場出荷時のチャンネル設定

本機は工場出荷時にVHF1~12チャンネルの12局、BSチャンネル1,3,5,7,9,11,13,15の8局を設定しています。チャンネルの設定は変更することもできます。[38]

# 選択ボタンの使いかた

本機のリモコンには、矢印(▲▼◀▶)マークのついた選択ボタン(⊕)がついています。このボタンを使って、画面の表示を見ながら、手軽にチャンネルが選べます。(画面選局)  
また、メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、選択ボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

## 画面選局のしかた

### 1 テレビを見ているときに(⊕)を押す

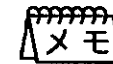
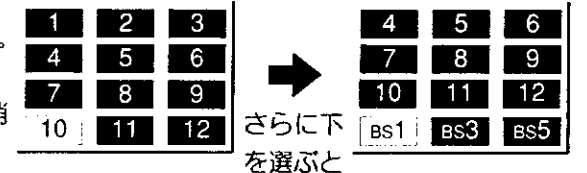
画面にチャンネルの一覧表示が出ます。  
見ているチャンネルは白色で表示されます。

●「空きチャンネルの飛越し選局」[40]を行えば、放送されているチャンネルだけが表示され、便利にお使いいただけます。

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12

### 2 (⊕) で見たいチャンネルを選ぶ

⊕で上下、⊖で左右のチャンネルを選ぶことができます。  
選んだチャンネルに画面が変わります。  
しばらく(⊕)を操作しないと、チャンネルの一覧表示は消えます。



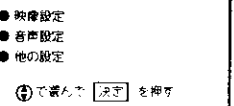
画面選局とは別の、チャンネルを順次送るチャンネルアップダウン選局を選ぶこともできます。[20]

基本の使いかた

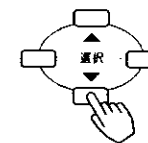
## 機能設定のしかた

### 1 メニューボタンを押す

(メニュー)画面が現れます。



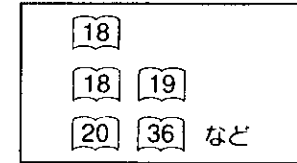
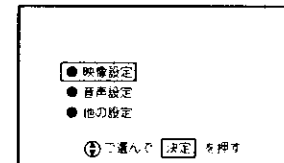
### 2 (⊕) で項目を選び、決定ボタンを押す



選んだところが緑色になります。



設定画面が現れます。



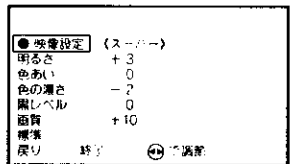
(画面表示を消すときはメニューボタンを押します。)

各項目の詳しい説明は、図に示すページにあります。

### 3 (⊕) で調節する

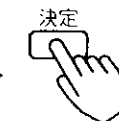
⊕で項目を選んで、⊖で調節します。

●映像設定を選んだときの設定画面表示の例



### 4 設定が終わったら、(⊕) で「終了」を選び、決定ボタンを押す

戻り 終了 [決定] を押す



画面表示が消えて、設定が完了します。  
メニューボタンを2回押しても、画面表示が消えます。

「戻り」を選んだときは、ひとつ前の画面に戻ります。

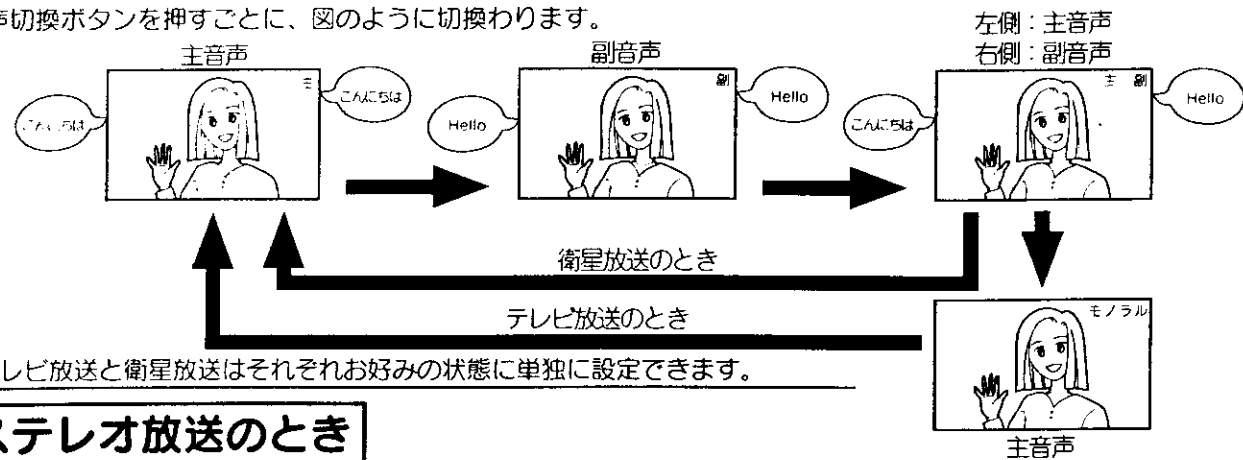
# 音声内容の選びかた

二重音声放送およびステレオ放送のときには、2か国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

衛星放送で「Aモード」音声のときは、「テレビ音声」「独立音声」を選ぶことができます。

## 二重音声放送のとき

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



- テレビ放送と衛星放送はそれぞれお好みの状態に単独に設定できます。

## ステレオ放送のとき

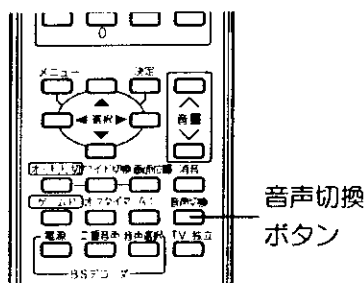
ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

（「主」「副」「主/副」のいずれかに設定しているとき）

- テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなる場合があります。

### 主音声と副音声について

- 洋画やニュースなどの2か国語放送のとき、日本語に吹替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。



## 独立音声を聞くとき（衛星放送のみ）

衛星放送の音声でAモードのとき、テレビ音声と独立音声の選択ができます。

TV/独立ボタンを押すごとに「TV音声」と「独立音声」に切り替わります。



- 独立音声放送がないとき自動的にテレビ音声を選択されます。

### 独立音声放送について

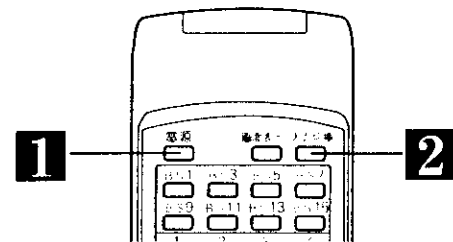
BS-5チャンネル、WOWOW(JSB)の独立音声放送として、セント・ギガ（衛星デジタル音声放送（株））が放送されています。（1996年11月現在）セント・ギガを聴くにはWOWOWとは別に受信契約が必要です。有料の独立音声放送は、信号がスクランブル化されていますので、そのままでは受信できません。（選んでも無音となります。）

### 衛星放送の音声方式について

「Aモード」と「Bモード」の2種類があります。

- Aモード**
  - FM放送なみの音声が楽しめます。
  - テレビの画面に関連した「テレビ音声」と、テレビ画面と全く関係ない「独立した音声」が送られてきます。
- Bモード**
  - コンパクトディスクなみの高品位の音声が楽しめます。
  - 「テレビ音声」だけが送られてきます。

# ビデオを見るには



## 準備

お手持ちのビデオと本機の入出力端子を接続します。接続についての詳しい説明をご参照ください。[22]～[25] 日立製AV-BUS端子付と組み合わせると、操作が簡単になります。[24]

## 1 電源を入れる

前に見ていたチャンネルが現れます。（前にビデオを見ていたときは、ビデオ：1などのビデオ画面になります。）



## 2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り替わります。入力切換 お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



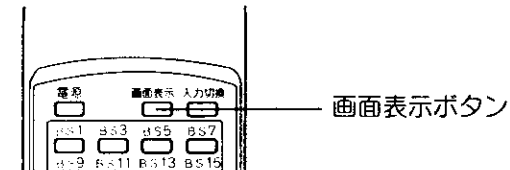
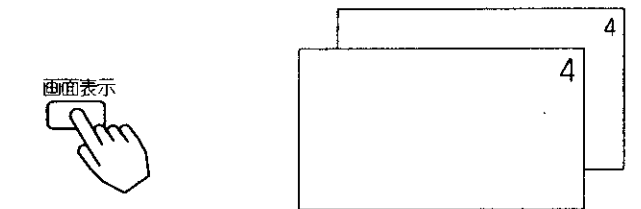
## 3 ビデオを再生する

ビデオの再生中にテレビを見るには途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンを押して「テレビ」にするか、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

# チャンネル番号などを知りたいとき

## 画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示され、しばらくすると小さくなります。表示を消すときは、もう一度押します。



## 画面表示

●テレビ放送のとき	●衛星放送のとき	●ビデオのとき
4 モノラル放送時(緑)	BS11 A TV モノラル放送時(緑) 例) Aモード、テレビ音声	ビデオ:1 —ビデオ入力番号
4 モノラル指定時(緑) モノラル	BS11 B ステレオ放送時(黄) 例) Bモード	
4 二重音声放送時(赤) 主	BS11 A TV 主/副 二重音声放送時(赤) 例) Aモード、主/副音声	
4 ステレオ放送時(黄)		

- マークについて このマークは、ワイドクリアビジョン放送を識別した際に出るマークです。[12]

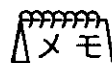
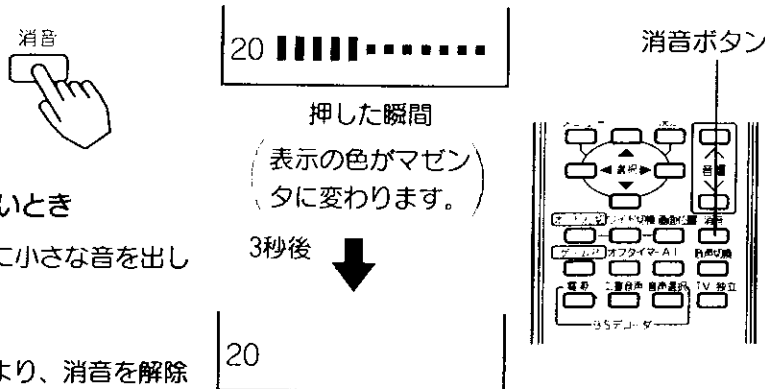
基本の使いかた

# 音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたときや、来客のときなどに便利です。

## 消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。もう一度押すと元の音量に戻ります。

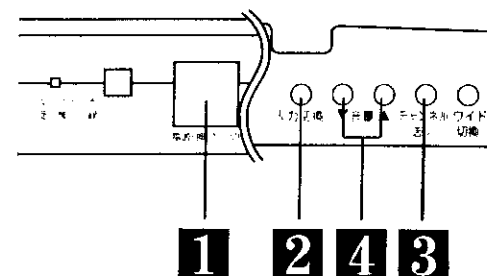


消音時でも小さな音を出しておきたいとき

- 消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。
- 消音にしたままでも音量Vボタンを押すことにより、消音を解除したときの音量を下げるすることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量Hボタンを押してください。

# 本体で操作するには

お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。

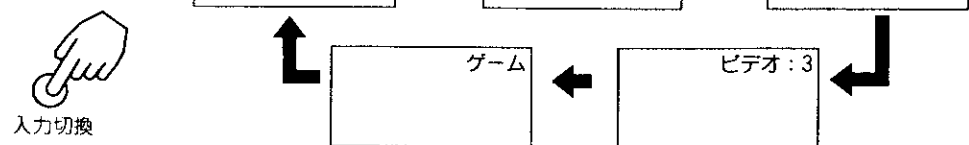


## 1 電源を入れる

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。電源を切るときは、もう一度押します。スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているとき(スタンバイ状態)に電源スイッチを押すと、ランプが消えますので、もう一度電源スイッチを押してください。

## 2 入力切替で「テレビ」を選ぶ

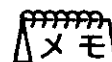
入力切替ボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



## 3 チャンネルを選ぶ

押す: 1→2...12→BS1→BS3...BS15の順に変わります。

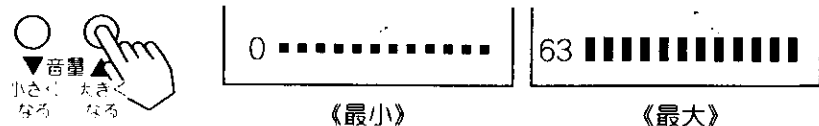
(出荷時の設定)



空きチャンネルの飛越し選局 [40] の設定を行えば、空きチャンネルを飛越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

## 4 音量を調節する

音量の大きさが数字と III... で画面に表示されます。



# 自動的にテレビの電源を切りたいとき

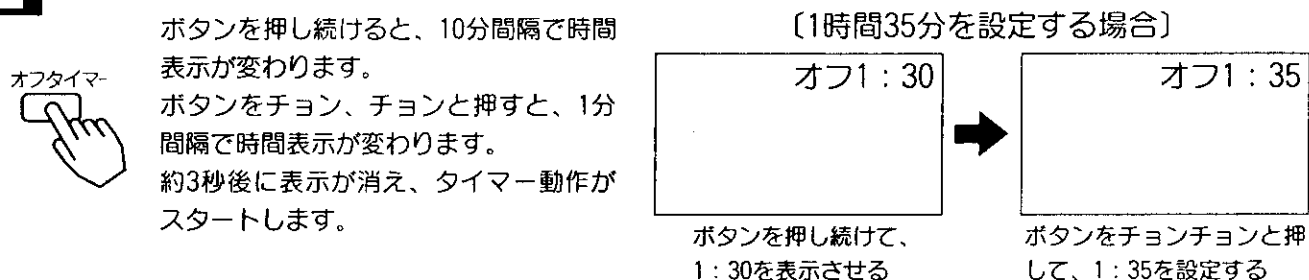
指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。お休みのときなどにご利用ください。

## 1 オフタイマーボタンを押す



1, 2

## 2 オフタイマーボタンをもう一度押す



## 3 電源が切れる

設定時間が経過すると電源が切れます。

## オフタイマーを確認、解除するには

確認	解除
<p>オフタイマーボタンを押す。</p> <p>↓</p> <p>画面右上に残り時間が表示されます。(約3秒間)</p> <p>●残り時間表示中に、もう一度ボタンを押すと、オフタイマーは解除されます。</p>	<p>①オフタイマーボタンを押す。</p> <p>↓</p> <p>画面右上に残り時間が表示されます。</p> <p>②残り時間表示中(約3秒)にもう一度同じボタンを押します。</p> <p>↓</p> <p>オフタイマーは解除されます。</p>

### 【ご注意】 オフタイマー使用時のご注意

- オフタイマー設定中、ボタンの操作は画面表示のある間(約3秒)に行ってください。途中で画面表示が消えた場合は、最初から行ってください。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。



オフタイマーの設定範囲について

オフタイマーの設定時間の範囲は、2時間(1分間隔)です。

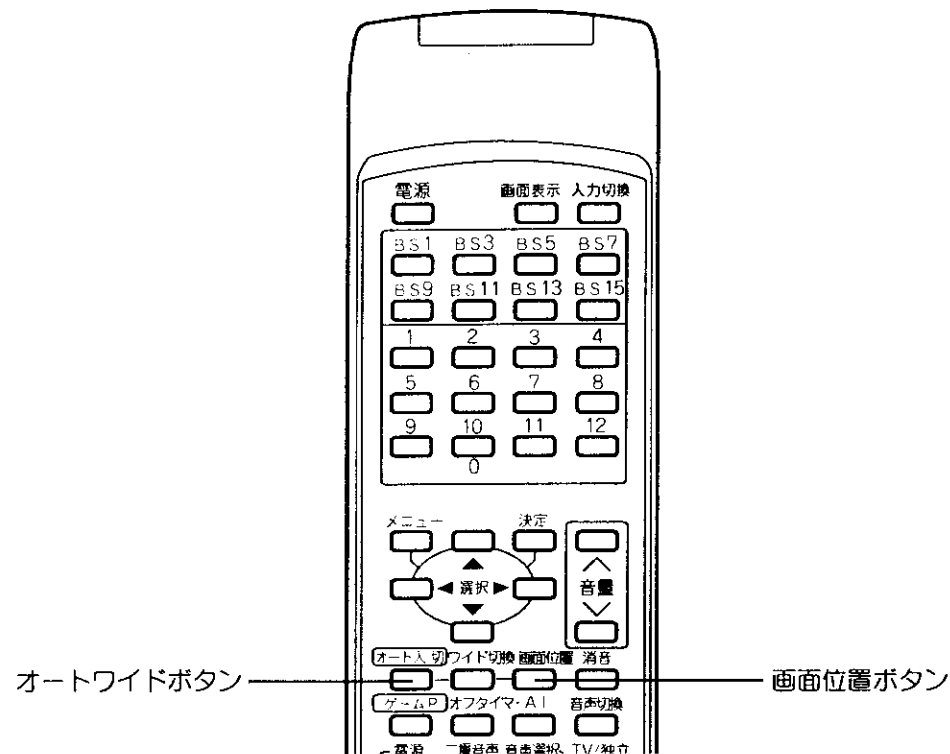
便利な使いかた

# ワイド機能の楽しみかた

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送も、映画など横長の映像を放送されているものは、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。<sup>[13]</sup>

## オートワイド (ジャスピタツワイド)

本機は、見ている映像に合わせて最適なワイドモードを設定する「オートワイド (ジャスピタツワイド)」機能を採用しています。



### メモ オートワイドについて

- 映像のサイズによっては上下に黒い帯が残る場合があります。
- 暗い映像の画面などでは、最適なワイドモードにならない場合があります。このような場合は、「オート：切」<sup>[14]</sup>～<sup>[15]</sup>にてお好みのワイドモードに設定してください。
- 最適なワイドモードになるまで、映像の内容によって多少時間がかかる場合があります。
- 「オート」から「オート：切」にしたときは、電源の「入」「切」、チャンネル切替、入力切替を行うまでは、画面サイズ、位置は前の状態を保持します。
- メニューの「受信設定」を選択すると、ノーマル、スムーズのうちの最後に見ていたモードになります。

### メモ ワイドクリアビジョン放送識別について

- ワイドクリアビジョン放送は、現行の放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。本機は上記ワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、現行方式かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイドクリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切替える回路を搭載しています。
- ワイドクリアビジョン放送識別は「オート」モード時のみ有効です。
  - ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切替、入力切替を行ってワイドクリアビジョン放送を受信したときのみ<sup>[16]</sup>が表示されます。
  - ワイドクリアビジョン放送信号をビデオに録画して再生する場合は、ビデオの機種によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。

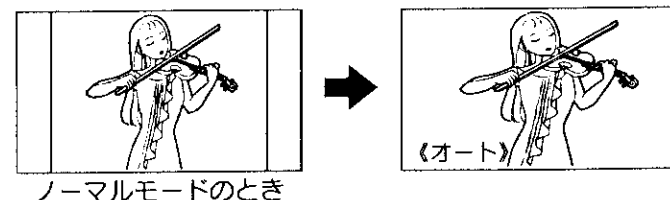
## オートワイドの設定のしかた

オートワイドボタンを押すと、画面に《オート》と表示されます。さらにボタンを押すと次の手順でモードが切替わります。

オート→オート：切

通常は「オート」でお使いください。

## 見ている映像が通常の映像のとき

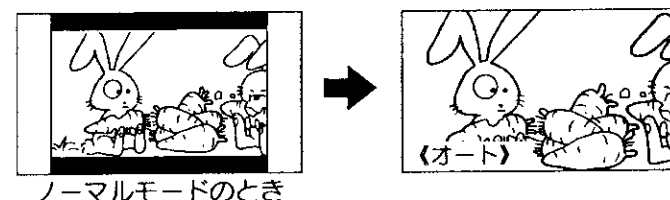


通常4:3の映像をワイド画面に違和感なく、横方向に不自然にならないようにし、垂直方向に10%拡大して画面一杯に表示します。

### ご注意

他の設定のオートワイド設定がスムーズ時のみ、画面一杯に表示します。オートワイド設定がノーマル設定になっていないと、通常の映像のときはノーマルサイズで表示します。<sup>[20]</sup>

## 見ている映像が上下に黒い帯の入った横長サイズの映像のとき



横長サイズの映像を画面のサイズ、画面の中心位置を最適にして上下の黒帯を最小になるように表示します。また、字幕等の文字を最適に再生できます。

### ご注意

「オート」モード時は、リモコンの「ワイド切替」ボタンを押しても《オート》表示を行い、切替えは行われません。

## 画面を移動したいとき

「ノーマル」「フルモード」以外のワイドモード時は、画面を上下に移動することができます。「映画1」「映画2」にすると字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。

### 1 画面位置ボタンを押す

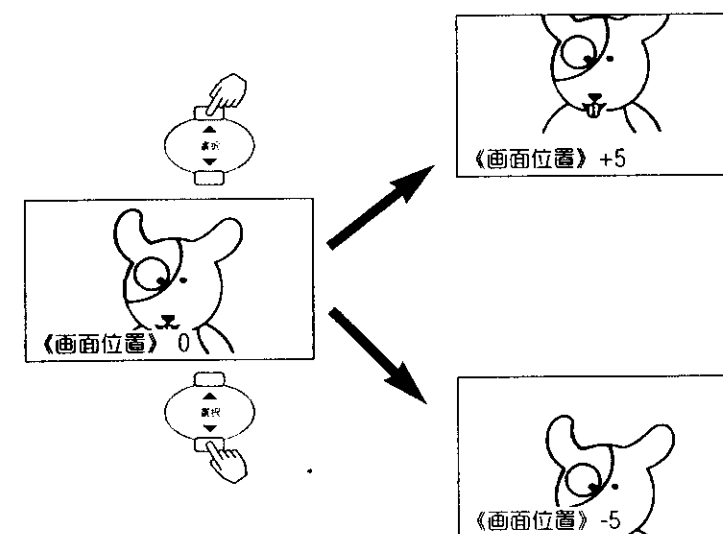
画面下に《画面位置》の表示が出ます。

### 2 でお好みの位置に調節する

- スムーズ、映画1字幕は±12、映画1、映画2、映画2字幕は±31の範囲で画面位置調節ができます。

### 3 終わったら画面位置ボタンを押す

《画面位置》の表示が消えます。

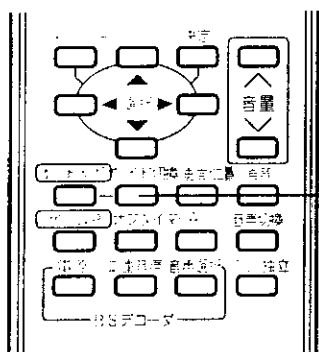


便利な使いかた

# ワイド機能の楽しみかた (つづき)

## ワイド機能の選びかた

お好みに合わせて、ワイドモードを選ぶことができます。



### 準備

オートワイドを「オート：切」にする

### 【ご注意】ワイド画面テレビに関するご注意

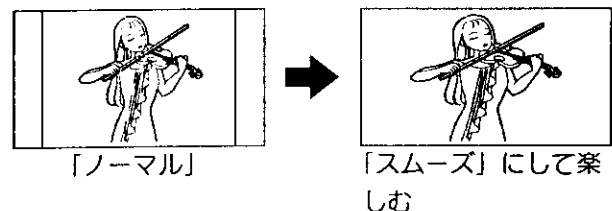
- このテレビは、各種の画面モード切換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4:3の映像をオートまたはスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

### 【ご注意】

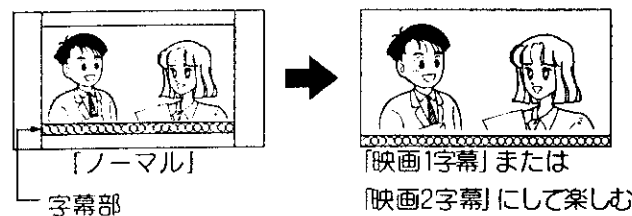
- 本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ1のS2映像入力、ビデオ3のS1映像入力、M-N・S1映像入力に入力されると自動的にワイド画面一杯（フルモード）に表示します。
- 長時間ノーマルモードでご覧になりますと、ごくまれにブラウン管が焼きつく場合があります。ノーマルモード以外でご覧いただくことをおすすめします。  
 （「焼きつく」とは、ブラウン管面上で映像の出ている部分が変色することをいいます。この場合、映像の出ていなかった部分と光りかたがわずかに異なって見えます。

### メモ ワイド機能の上手な使いかた

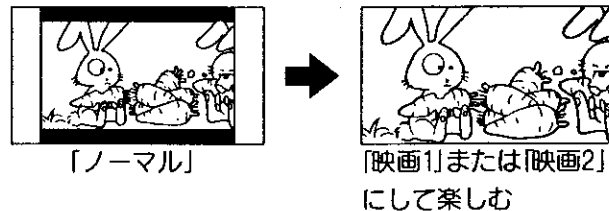
通常のテレビ放送



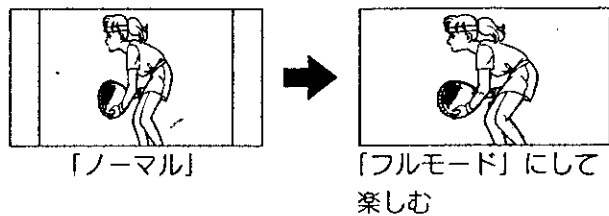
上下に黒帯があり字幕のある映像



上下に黒帯がある映像



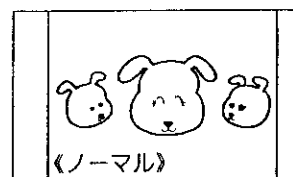
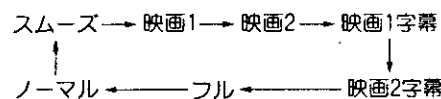
スクイーズ映像(横圧縮映像)



## ワイド機能の選びかた

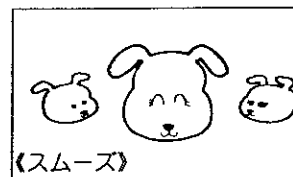
### ワイド切換ボタンを押す

- リモコンの「ワイド切換」ボタンを押すと、現在の設定状態を表示します。さらにボタンを押すと次の手順でワイドモードが切替わります。



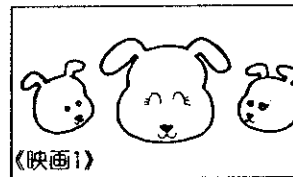
### ノーマル (通常の状態)

通常のテレビ放送の映像は中央に映ります。



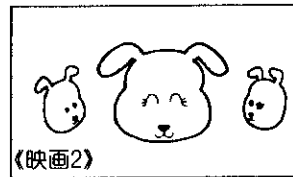
### スムーズ

4:3の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に不自然にならないように画面一杯にし、垂直方向に10%拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。



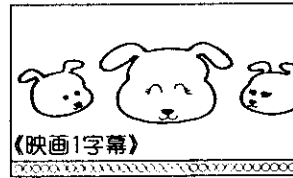
### 映画1

ピスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約30%拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。



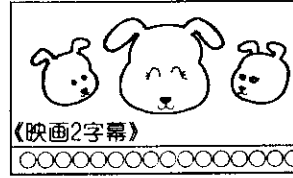
### 映画2

シネスコサイズの映画などの両側を少し縮小し、画面一杯に拡大します。上下に黒い部分がなくなり迫力の画面で楽しめます。



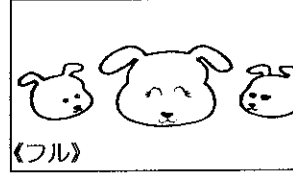
### 映画1字幕

字幕付のピスタサイズの映像に最適です。



### 映画2字幕

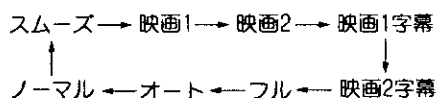
字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。  
 (画面位置は、工場出荷時+10に設定しています。)



### フルモード

横方向を圧縮して記録された映像(スクイーズ映像)を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン番組をビデオに録画し、それを再生して楽しむときなどに使います。

- テレビ本体の「ワイド切換」ボタンでも操作できます。本体の「ワイド切換」ボタンを押すと次の手順でワイドモードが切替わります。(「オート」は「12」と同様の機能です。)



### 【ご注意】

- ノーマル以外のモードで電源を切った場合は、電源を入れると、スムーズモードになります。ノーマルモードの場合は、ノーマルモードとなります。  
 (チャンネル切換、入力切換を行った場合も同様です。)

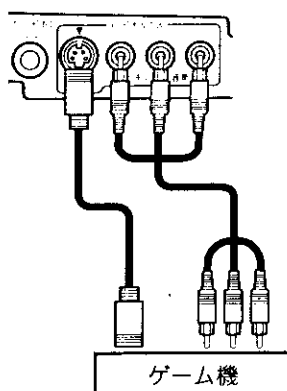
便利な使いかた



# テレビゲームを楽しむとき

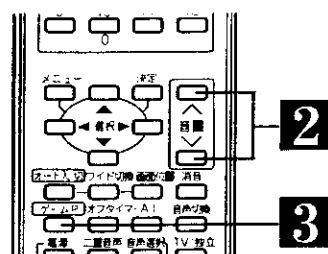
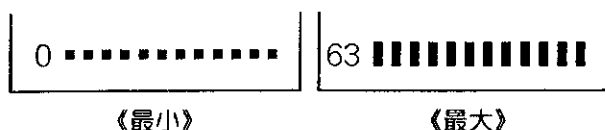
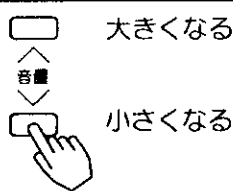
## 1 テレビゲーム本体とテレビ前面のビデオ入力3を接続する

●テレビとの接続は、テレビゲーム本体の取扱説明書をご覧ください。



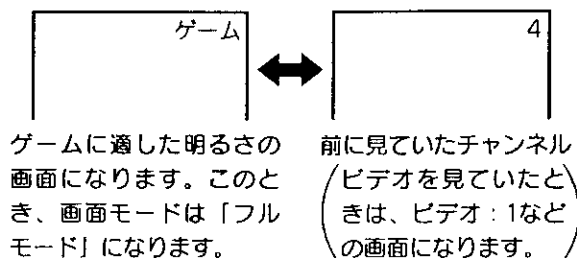
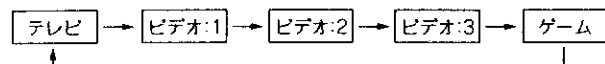
## 2 音量を調節する

音量の大きさが数字とバーで画面に表示されます。



## 3 ゲームPボタンを押す

押すことに、右図のように切り替わります。また、本体の入力切換ボタンで切替えることもできますが、このときは、下図の手順で切り替わります。

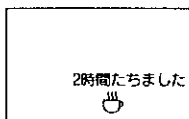


### メモ ゲームPボタンについて

ゲームPを選ぶと、AIモードはAIゲーム、ワイドモードはフルモードに切り替わります。入力は、前面のビデオ入力3端子に変わります。ゲーム画面でもAIモード、ワイドモードを切替えることができます。テレビゲームを楽しむときは、目にやさしい画面のAIゲームをおすすめします。

## ゲームタイマーについて

ゲームP (ポジション) を選択しますと、時間が経過 (1時間、1時間30分、…最大4時間) するごとに、時間とイラストで表示します。(約5秒) 表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみいただけます。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。



### ご注意

- 電源スイッチON直後は、画面の内容により若干色ムラを生じる場合があります。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

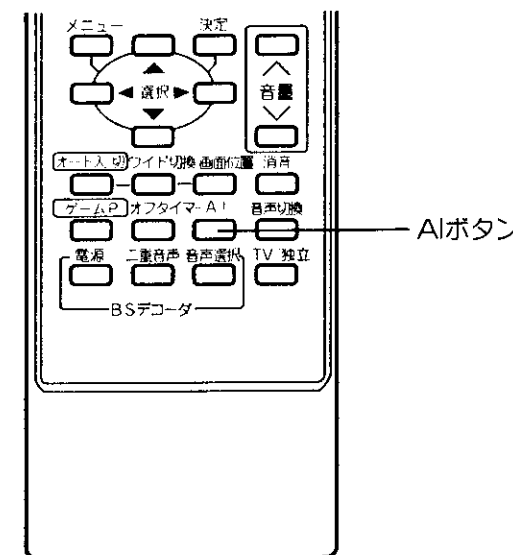
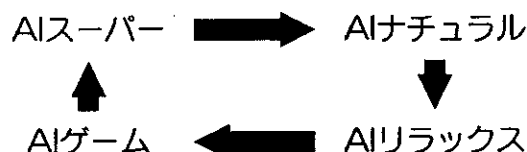
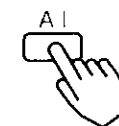
# 映像の自動調整 (AI) について

「AI」は放送信号、周囲の環境に合わせてより適した映像に自動的に調整する機能です。設置場所や映像ソフトに合わせて「AIスーパー」、「AIナチュラル」、「AIリラックス」、「AIゲーム」の4つからお好みの映像を選ぶことができます。

## AI機能の選びかた

### AIボタンを押す

ボタンを押すと、AI機能の状態が画面に表示されます。さらにボタンを押すことに、図のように切り替わります。



## 各AI機能について

### AIスーパー

- 鮮明でコントラストのある画像に調整します。
- 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。

《AIスーパー》

### AINナチュラル

- 周囲の明るさに合わせ、画面の明るさを自動的にコントロールします。
- 通常のテレビ番組、ビデオカメラの再生等を楽しむときに適したモードです。(省エネルギーにも対応したモードです。)

《AINナチュラル》

### AIリラックス

- 色温度を通常よりも低く設定し、黒レベル補正を弱めることで、長時間視聴しても心地よい落ち着いた色合いと、階調再現を重視した映像を提供します。
- 映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、電球色等の落ち着いた照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適したモードです。

《AIリラックス》

### AIゲーム

- 画面の明るさを自動的にコントロールすることで、目にやさしい映像に自動調整します。(AINナチュラルより暗めの設定となります。)
- テレビゲームを楽しむときに適したモードです。(ゲームを選ぶと、初期モードはAIゲームが選択されます。[16])

《AIゲーム》

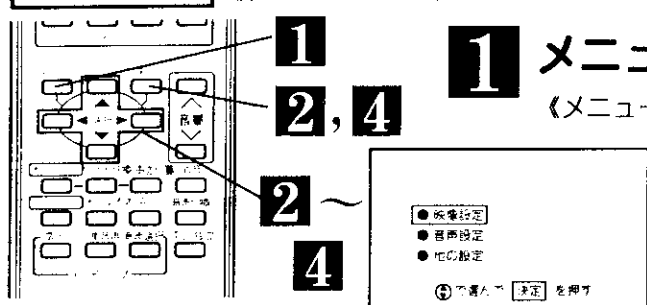
### メモ 各AIモードについて

各AIモードについて、明るさ (AINナチュラル、AIゲームを除く)、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質は、お好みの画像に調節できます。[18]

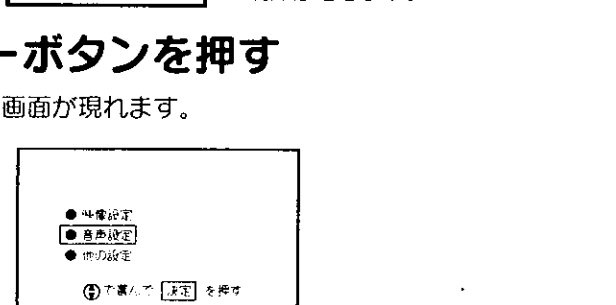
便利な使いかた

# 映像・音声設定をするには

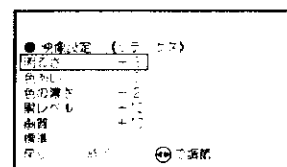
**映像設定** お好みに合わせて、明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質の調節ができます。



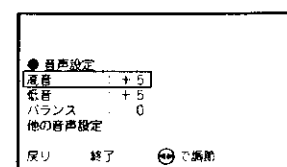
**音声設定** お好みに合わせて、高音、低音、バランスの調節ができます。



**2** 上下ボタンで「映像設定」を選び、決定ボタンを押す



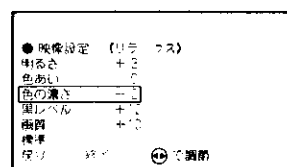
**2** 上下ボタンで「音声設定」を選び、決定ボタンを押す



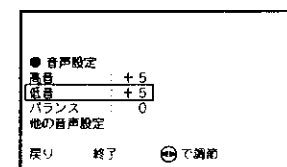
**3** 上下ボタンで調節したい項目を選び、左右ボタンで調節する

映像調節項目	←	→	調節のポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	やわらかな画質になる	くっきりした画質になる	ふだんは中央で

標準を選んで決定を押すと、工場で設定した標準レベルに戻ります。



音声調節項目	←	→	調節のポイント
高音	高音がおさえられる	高音が強調される	高音、低音は6~+6、バランスは-12~+12までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる	低音が強調される	
バランス	左スピーカの音が強調される	右スピーカの音が強調される	

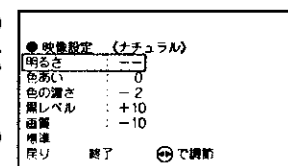


**4** 左右ボタンで「終了」を選び、決定ボタンを押す

●調節後は、チャンネル切換をしたり、電源を切っても記憶されます。

**ご注意** AIナチュラル、AIゲームのときのご注意

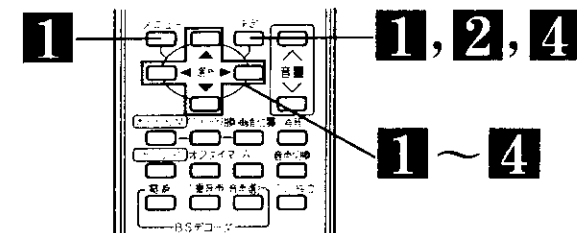
AIナチュラル、AIゲームのときには、映像設定を選ぶと右図のような表示が出ます。このときは、明るさの調節はできません。



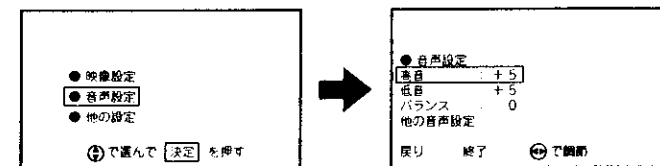
# 他の音声設定をするには

スペシャライザーはコンサートホールで演奏される音楽のような臨場感を、ご家庭で簡単に楽しめるようにした機能です。

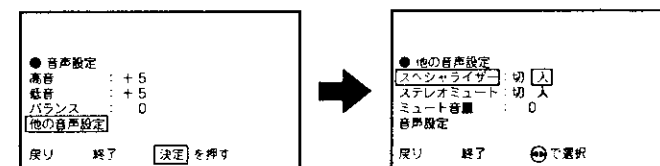
また、ステレオミュート（コマーシャル音などを小さくする）、ミュート音量（消音時の音量調節）などの設定ができます。



**1** メニューボタンを押し、上下ボタンで「音声設定」を選び、決定ボタンを押す



**2** 上下ボタンで「他の音声設定」を選び、決定ボタンを押す



**3** 上下ボタンで設定したい項目を選び、左右ボタンで選択する

音声設定項目	設定ポイント
スペシャライザー	工場出荷時は「入」になっています。スペシャライザー機能を使わないときは「切」にします。
ステレオミュート	「入」にすると、コマーシャル音（ステレオ放送）などを小さくできます。
ミュート音量	音量が小さくなる→音量が大きくなる 最小(0) 最大はミュート前の音量 消音ボタンを押したときの音量が変わります。 [10]

**4** 左右ボタンで「終了」を選び、決定ボタンを押す

**メモ** 音声設定の効果

**スペシャライザー：入**

奥行感のある自然な広がり3次元空間サウンドを楽しむことができます。

モノラル放送や、ステレオ放送であっても「モノラル」の設定にしているとき ([8]) は、スペシャライザーの効果はありません。ステレオ放送時雑音が多いとき、スペシャライザーにすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を一侧にする ([18]) か、またはスペシャライザーを「切」にしてください。

**ステレオミュート：入**

ドラマや映画番組の途中で入るコマーシャル（ステレオの場合）音を小さくすることができます。（ただし、ステレオ放送の番組の場合、番組の音も小さくなります。）

**ミュート音量**

消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。

便利な使いかた

# お好みに合わせて設定を変えたいとき

選局モード（選択ボタンのボタン機能を切換える）などの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。

**1** **1** メニューボタンを押す

メニュー

- 映像設定
- 音声設定
- 他の設定

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

**2** **2** で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

決定

- 他の設定
- 映像設定
- 音声設定
- BS制御
- コントロールモード: BUS → AV
- 選局モード: 画面CH → アップダウン
- オートワイド設定: スムーズ → ノーマル

戻る 終了 決定 を押す

**3** **3** で設定したい機能を選び、**4** で選択する

設定項目	モード	設定のポイント
コントロールモード	BUS ↔ AV	日立のビデオと接続するときに合わせます。 <b>24</b>
選局モード	画面CH ↔ アップダウン	工場出荷時は「画面CH」になっています。アップダウン選局をしたいときは「アップダウン」を選びます。
オートワイド設定	スムーズ ↔ ノーマル	通常の映像（4：3信号）を見るワイドモードを設定します。通常はスムーズでご使用ください。

**4** **4** で「終了」を選び、決定ボタンを押す

決定

**メモ** 設定を変えたときの効果

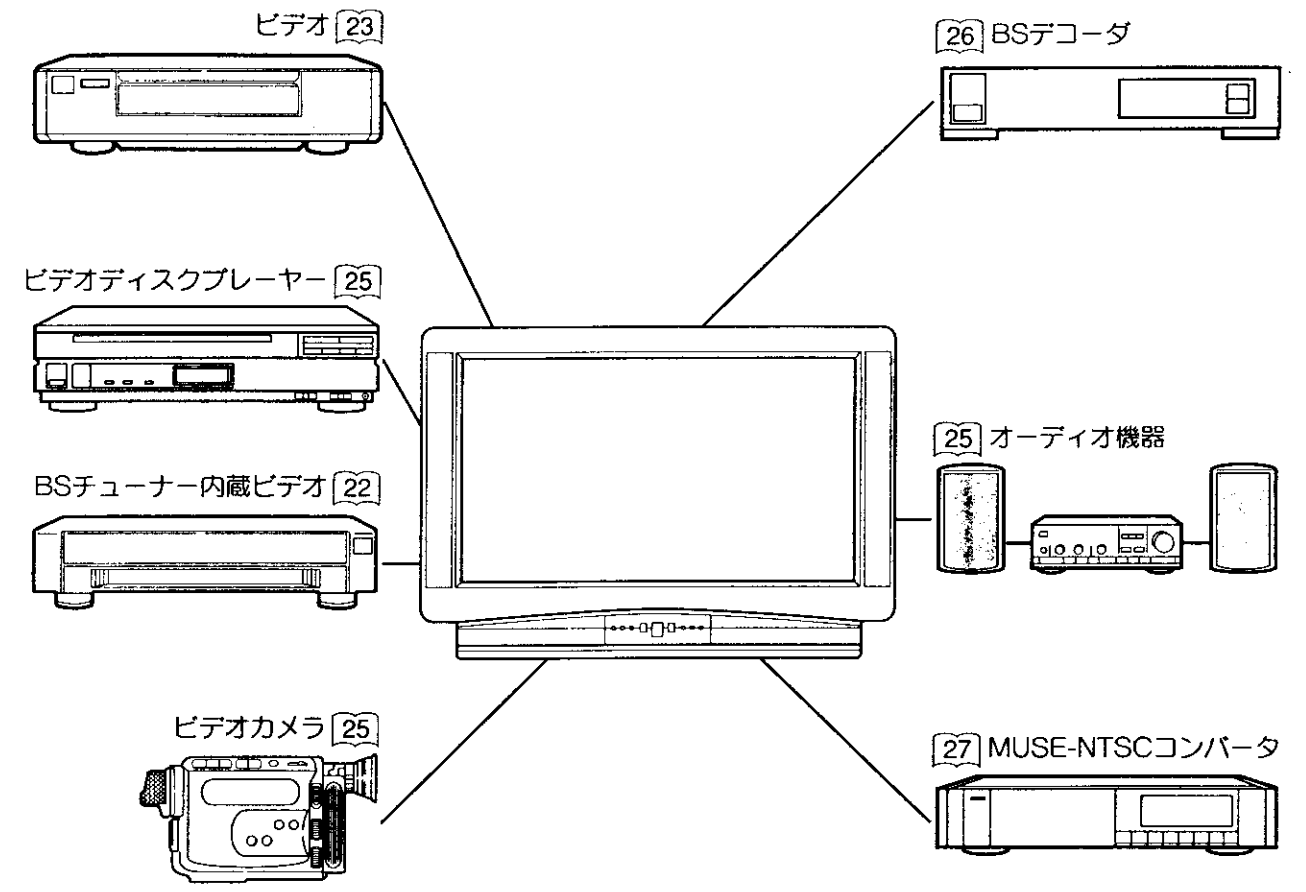
**選局モード**  
「画面CH」を選ぶと選択ボタン **4** で画面選局ができます。**7**  
「アップダウン」を選ぶと選択ボタン **4** の上下 **5** でチャンネルアップダウン選局ができます。

**コントロールモード**  
後面のAV-BUSⅡ端子の信号方式が切替わります。日立のAVコントロール、AV-BUS、BSコントロール端子付ビデオをお使いのときに、「ビデオを再生するだけでビデオの映像が出る」といった自動機能を実働させるための切替えです。  
BUS：AV-BUS、BSコントロール端子付ビデオのとき  
AV：AVコントロール端子付ビデオのとき

# 他の機器との接続使用

接続できる機器（下記から入力端子数に合わせて、お選びください。）

内の数字は、参照ページです。



**システムアップに必要な接続コード（別売り）** これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新たに購入の必要はありません。

- 音声信号入出力接続コード HPU-141AV(コード長1.5m)  
主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。
- 音声信号入出力接続コード HPU-121(コード長1.5m)  
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。
- 映像信号入出力接続コード HPU-131AV(コード長2m)  
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。
- 映像・音声信号入出力接続コード HPU-200AV(コード長2m)  
主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

**ご注意** 接続時のご注意

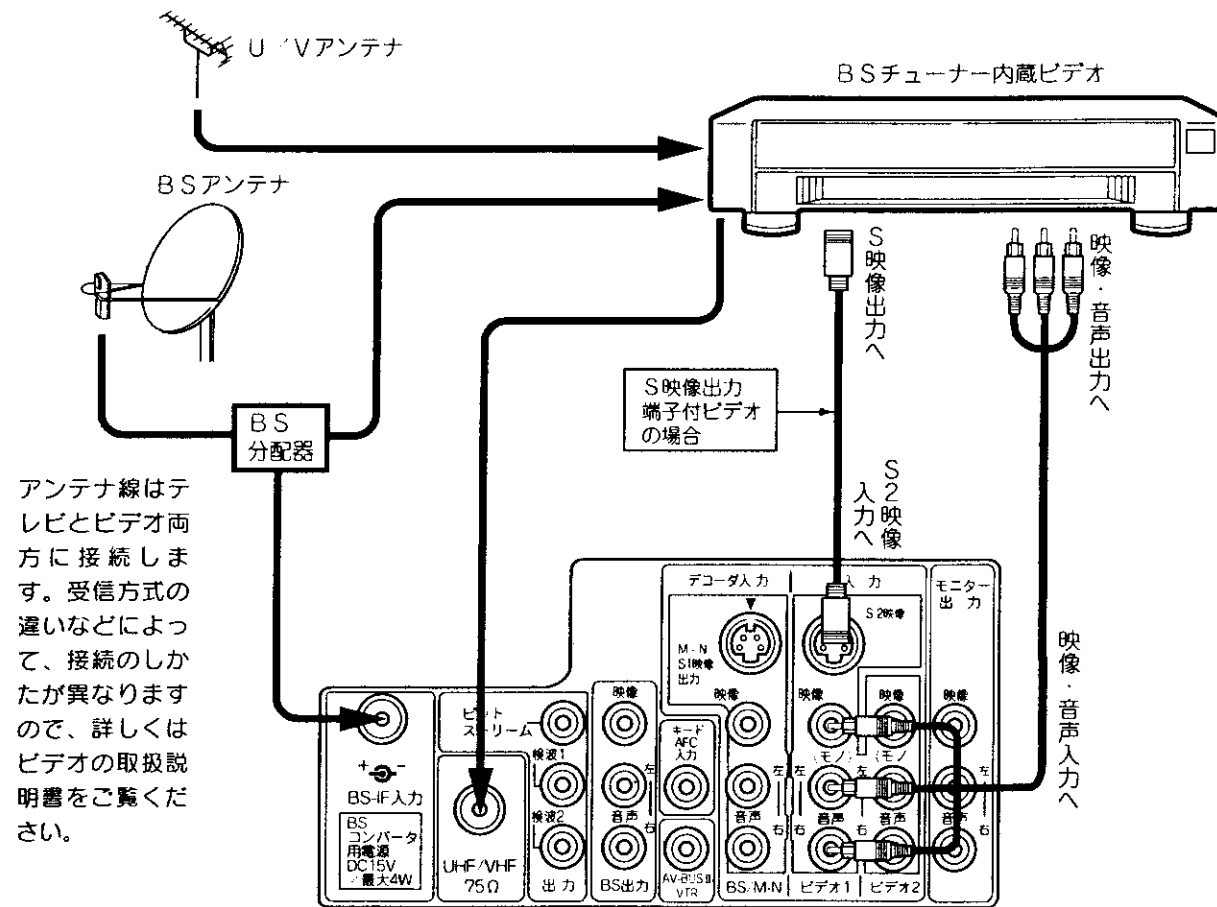
- 他の機器と組合せてご使用になる際にはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。

便利な使いかた

# 他の機器との接続使用 (つづき)

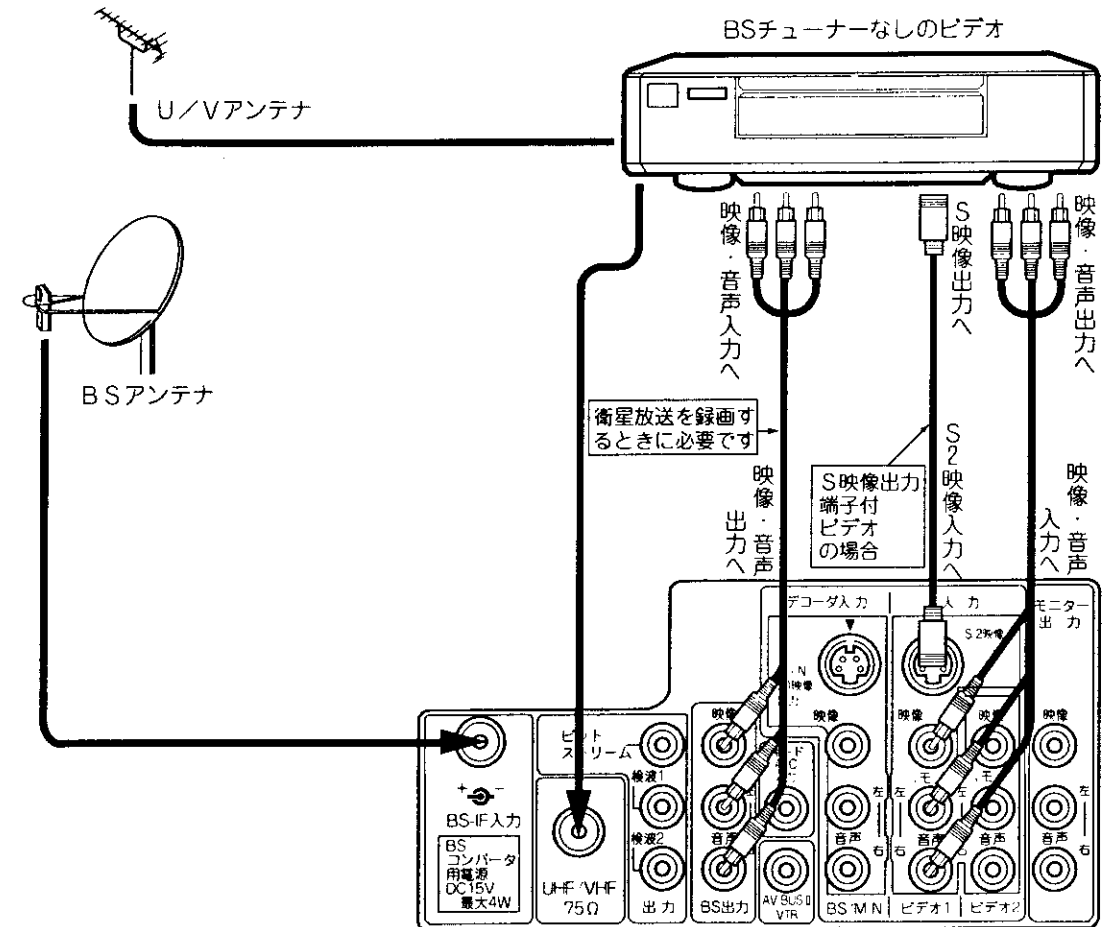
## BSチューナー内蔵のビデオとの接続

S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードの接続をされることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。



## BSチューナー内蔵でないビデオとの接続

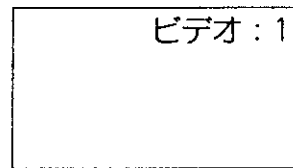
BSチューナー内蔵でないビデオをご使用のときは、テレビのBS出力端子をビデオ入力端子に接続してください。本機のBSチューナーを使って衛星放送の録画ができます。



### 使いかた

#### 1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

●画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。



#### 2 ビデオを操作する

##### メモ S1, S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S1, S2映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S1, S2映像が優先されます。本機はフルモード制御信号の入った映像が、ビデオ1のS2映像入力、ビデオ3、M-NのS1映像入力端子より入力されるとワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

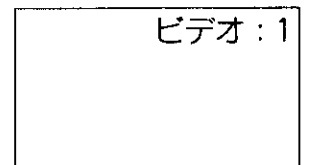
##### ご注意 BSアンテナ接続時のご注意

BS用アンテナ線は、必ずBS-IF入力に接続してください。

### 使いかた

#### 1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

●画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。



#### 2 ビデオを操作する

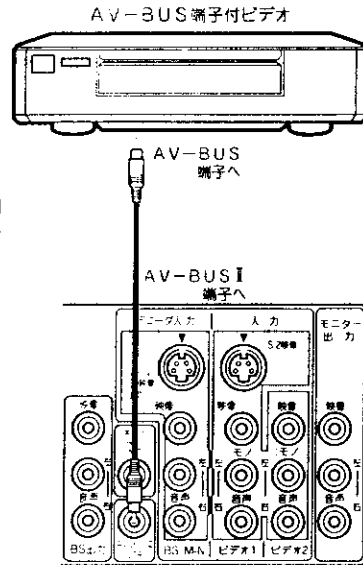
##### メモ BS出力端子について

衛星放送の信号が出力されている端子です。この信号をビデオの映像・音声入力端子に接続することにより、BSチューナー内蔵でないビデオでも衛星放送の録画が可能となります。

# 他の機器との接続使用 (つづき)

## 日立のAV-BUS端子付ビデオとの接続

日立のAV-BUS端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの電源の「入・切」と入力を切替えることができます。[22] または [23] の接続をした後、下図の接続をします。



○BSチューナー内蔵ビデオのときは[22]、BSチューナー内蔵でないビデオのときは[23]の接続をしてください。  
○コントロールモードの設定を「BUS」に合わせます。[20]

### 使いかた

#### 1 ビデオを操作する

ビデオの電源を入れると …… テレビの電源が入り、入力切替が「ビデオ：1」になり、ビデオ画面になります。

※ご使用のビデオにより動作が異なる場合がありますが、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

ビデオの電源を切ると …… テレビの入力切替が「テレビ」に戻って、テレビの受信画面になります。

ビデオのオフタイマー機能を使って、電源を切ると …… テレビの電源も切れます。

BSチューナー内蔵でないビデオを使用するとき、テレビでBSチャンネルを選ぶと …… テレビのBS出力端子に選んだ衛星放送の信号が出力され、衛星放送の録画が簡単にできます。

#### AV-BUS接続時のお願い

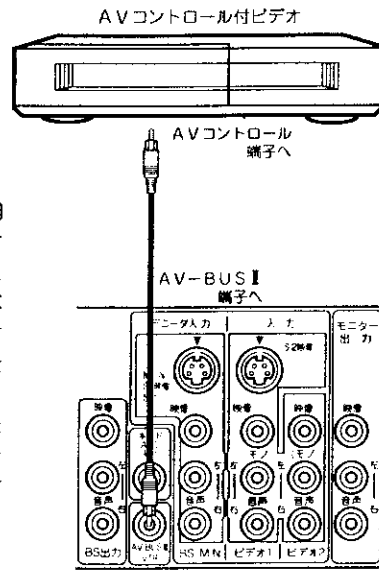
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AV-BUS IIは「ビデオ：1」の入力で動作します。

#### ご注意

他の設定のCH固定「入」の時はAV-BUSは動作しません。AV-BUS端子をご使用の場合はCH固定を「切」にしてご使用ください。[30]

## 日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続

日立のAVコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの入力を切替えることができます。[22] または [23] の接続をした後、下図の接続をします。



○BSチューナー内蔵ビデオのときは[22]、BSチューナー内蔵でないビデオのときは[23]の接続をしてください。  
○コントロールモードの設定を「AV」に合わせます。[20]

### 使いかた

#### 1 ビデオを操作する

ビデオの電源を入れると …… テレビの入力切替が「ビデオ：1」になりビデオの画面になります。

ビデオ/テレビ切替ボタンで「ビデオ」にすると …… テレビの入力切替が「ビデオ：1」になります。

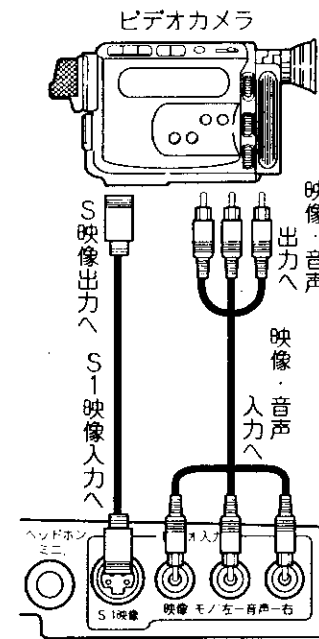
ビデオ/テレビ切替ボタンで「テレビ」にすると …… テレビの入力切替が「テレビ」になります。

電源を切ると …… テレビの入力切替が「テレビ」になります。

#### AVコントロール接続時のお願い

- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AVコントロールは「ビデオ：1」の入力で動作します。

## ビデオカメラとの接続



### 使いかた

#### 1 入力切替ボタンで「ビデオ：3」にする

- 本体の入力切替ボタンを押しても、「ビデオ：3」に切換えられます。



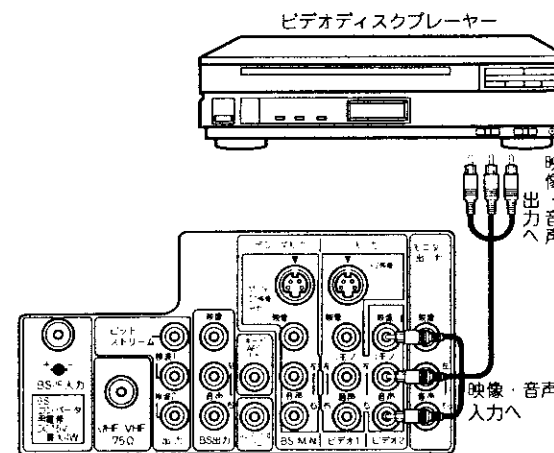
ビデオ：3

#### 2 ビデオカメラを操作する

##### ご注意

- リモコンのゲームPボタン、または、本体の入力切替ボタンでゲームを選ぶと、ビデオ入力3はゲームモードとなり、ワイドモードはフルモードの状態になります。入力切替ボタンでビデオ：3に切換えてください。

## ビデオディスクプレーヤーとの接続



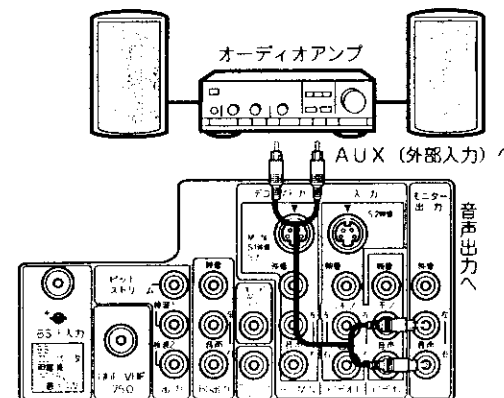
### 使いかた

#### 1 入力切替ボタンで「ビデオ：2」にする

#### 2 ビデオディスクプレーヤーを操作する

接続はビデオ1,2,3入力のいずれでも接続できます。  
(ビデオ1,3に接続したときは、それぞれ入力切替ボタンで「ビデオ：1」「ビデオ：3」を選んでください。)

## オーディオ機器との接続



### 使いかた

#### 1 接続したステレオ装置などで音量を調節する

ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

##### ご注意

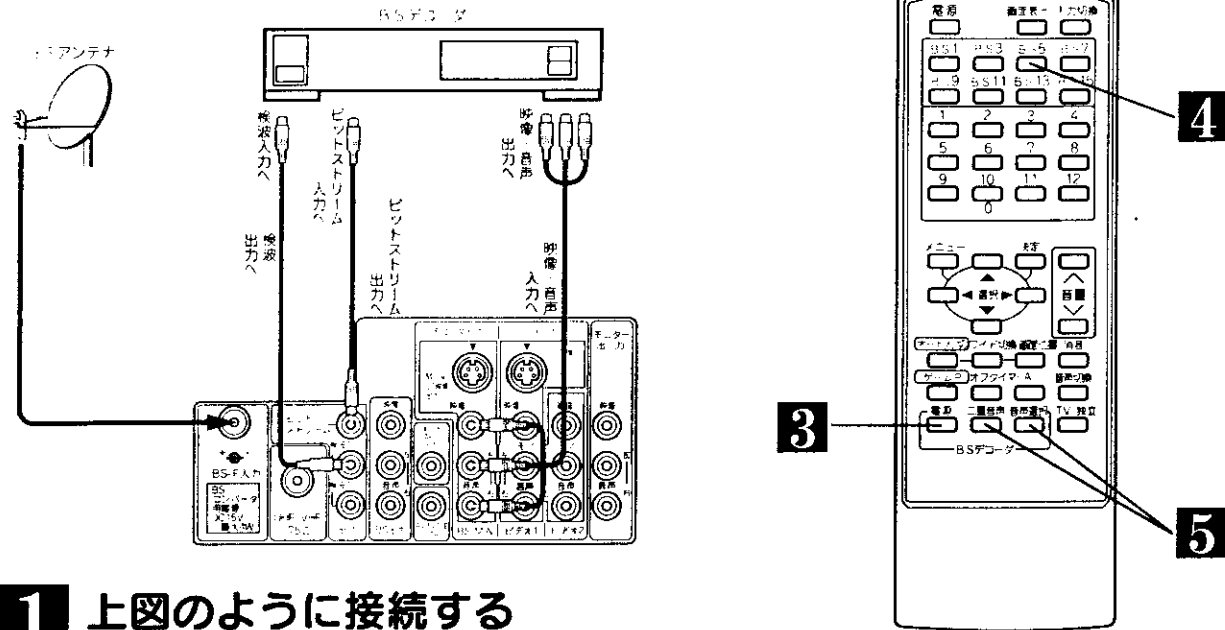
ステレオ装置のスピーカーがテレビに近すぎると、画面の色がみだれることがあります。このような症状が出たときは、テレビから離して置いてください。

便利な使いかた

# 他の機器との接続使用（つづき）

## BSデコーダとの接続

BS放送のWOWOW、セントギガを受信するとき



**1** 上図のように接続する

**2** デコーダの入力設定を「オート」41にする

工場出荷時は、「オート」に設定されています。

**3** BSデコーダ電源ボタンを押す

BSデコーダの電源が入ります。  
BSデコーダのリモコン受信窓に向けて操作してください。

**4** チャンネルボタンを押し選局する

WOWOWはBS5チャンネル（1996年11月現在）で放送されています。

**5** 二重音声ボタン、音声選択ボタンでお好みの音声を選ぶ

詳しくはBSデコーダの取扱説明書をご覧ください。録画したいときは29

### Xモ WOWOWについて

- WOWOWは受信契約していない方が視聴できないように、信号をかく乱（スクランブル化）して放送されています。放送を見るためには受信契約を行って、スクランブルを正常な状態にもどすデコーダ（解読器）を接続する必要があります。
- 受信契約については、代理店（主に電器店）にご相談ください。
- WOWOWはBS5チャンネル（1996年11月現在）で放送されています。
- WOWOWはBS放送を受信しているBSアンテナで受信できます。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダがなくても視聴できます。

### Xモ ご注意 WOWOWを録画するときの注意

- BSデコーダの電源は、入れたままにしておいてください。
- BSデコーダの二重音声は、通常「主/副」を選んでおきます。主音声（日本語）だけを左右のチャンネルに記録したいときは、「主」を選びます。
- 有料放送に切換ったとき、1~2秒画面が乱れることがあります。

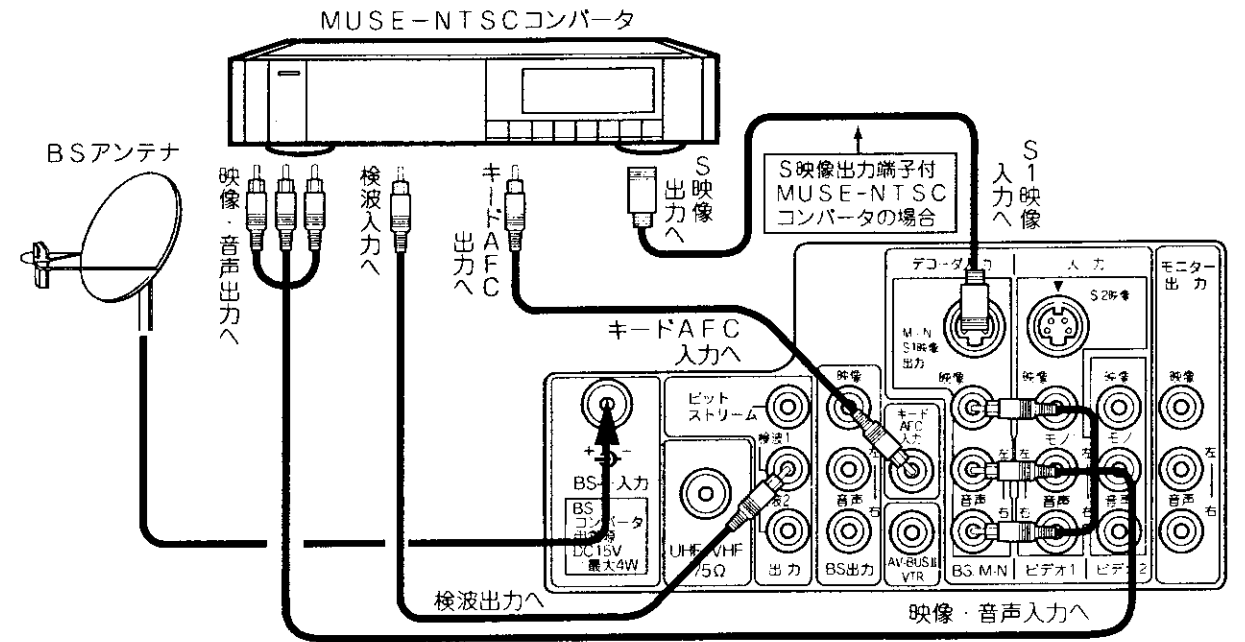
### Xモ ご注意 St.GIGA(セント・ギガ)を録音するときの注意

- BSデコーダの電源は、入れたままにしておいてください。
- BSデコーダの音声選択ボタンを押して、「独立」を選びます。
- 本機のデコーダ入力設定を「BS入力」にします。41

## MUSE-NTSCコンバータとの接続

MUSE-NTSCコンバータを接続すると、本機でハイビジョン番組を見ることができます。

（普通のテレビ方式（NTSC）に変換して見るため、ハイビジョン本来の高精細な画質にはなりません。）



## 使いかた

**1** デコーダの入力設定を「BS入力」にする 41

**2** テレビのチャンネルをハイビジョン番組が放送されているBSチャンネルに合わせる

ハイビジョン番組はBS9で試験放送されています。（1996年11月現在）

**3** MUSE-NTSCコンバータを操作する

詳しくはMUSE-NTSCコンバータの取扱説明書をご覧ください。

### Xモ ご注意 BS入力端子についてのご注意

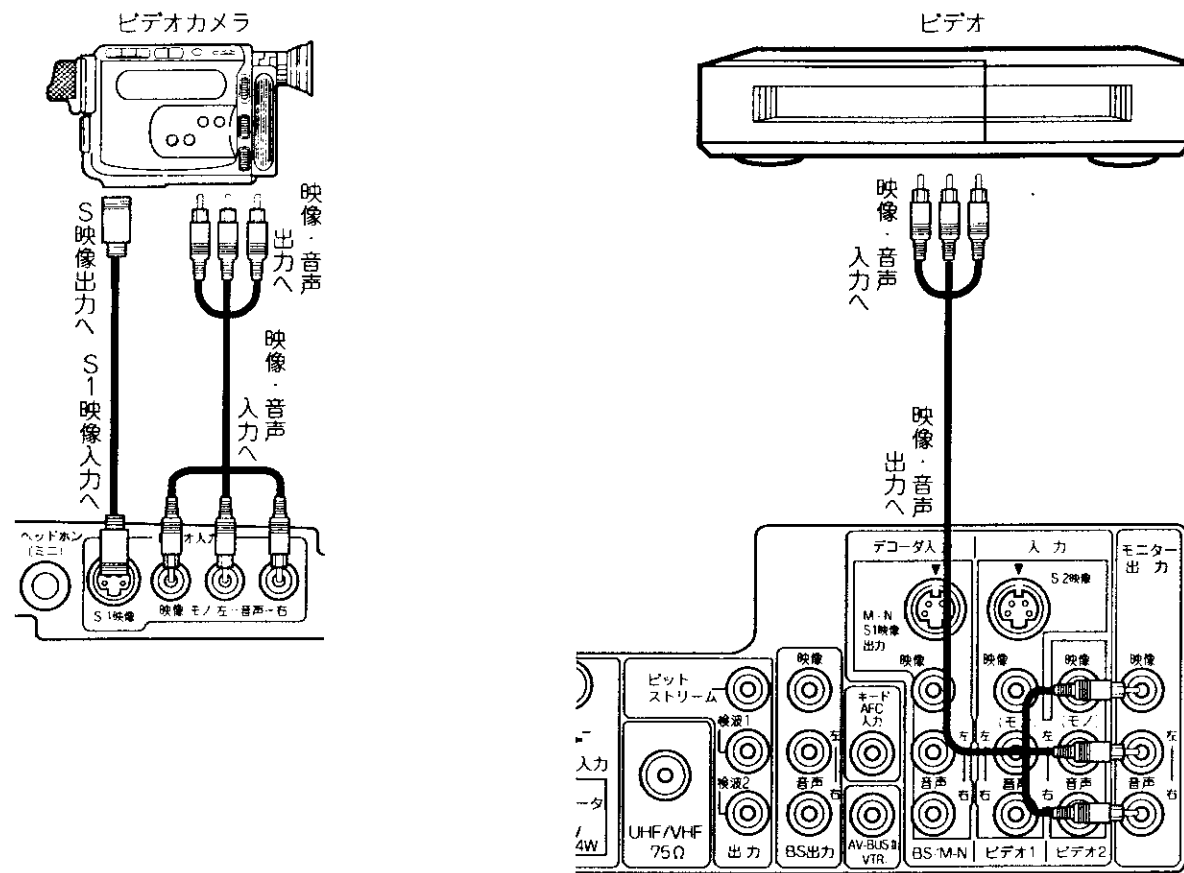
- 映像入力とS1映像入力端子が両方接続されている場合は、より画質の良いS1映像が優先されます。
- S1映像入力端子へ接続する場合は、デコーダの入力設定を「BS入力」に設定してください。デコーダの入力設定が「オート」になっていると、S1映像を見ることができません。

### Xモ MUSE方式について

ハイビジョン番組の映像を家庭へ送るための技術がMUSE方式です。ハイビジョンの情報量は現行テレビの5倍以上あります。このような帯域の広い信号をそのまま直接電波にのせて放送することには無理がありません。そのためハイビジョン信号を圧縮する方式がMUSE方式です。

# 他の機器との接続使用 (つづき)

## 画面を見ながらテープ編集をする



## 使いかた

**1** 入力切換ボタンで「ビデオ：3」にする

入力切換  
 (ビデオ1、ビデオ2入力に接続された機器を編集するときは、「ビデオ：1」「ビデオ：2」にします。)

**2** ビデオを外部入力に合わせる  
 詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

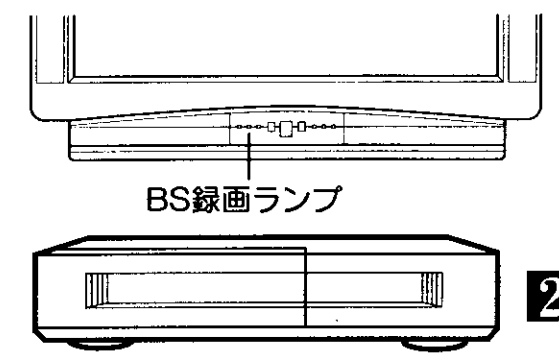
**3** ビデオカメラを再生状態にする

**4** ビデオを録画状態にする

**メモ** お願い  
 ●ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。  
 ●モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切換、チャンネル切換を行わないでください。  
 ●モニター出力は画面に映っているものを出力しますが、ワイド処理された信号が出力されるものではありません。

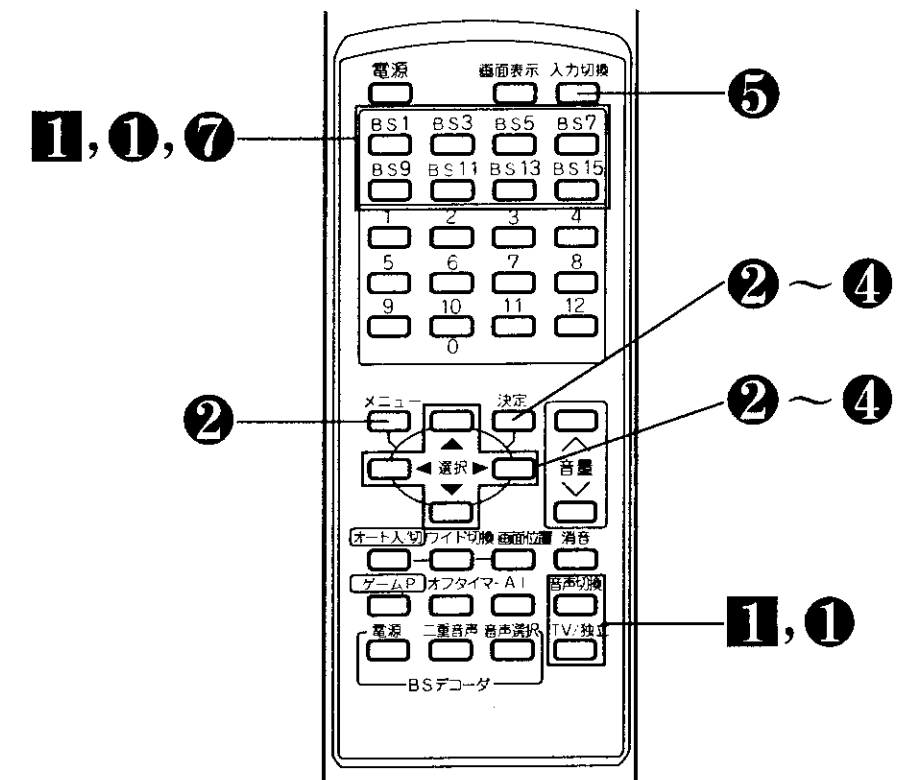
# ビデオで衛星放送を録画するには

BSチューナー内蔵でないビデオで衛星放送を録画して楽しむことができます。



**準備**  
 ビデオをテレビに接続する。23

**2, 6**



## 見ている衛星放送を録画するには

**1** 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ 8

●録画するビデオに合わせて、音声内容を選んでください。(モノラルビデオ…「主」または「副」、Hi-Fiビデオ…「主/副」を選ぶ)

**2** ビデオを外部入力に合わせて録画する

●詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

### 【ご注意】衛星放送を録画するときのご注意

- テレビ本体の電源スイッチでテレビの電源を切ると録画できません。必ずリモコンでテレビの電源を「切」にしてください。
- スクランブル放送録画中は、デコーダの電源も切らないようにしてください。

便利な使いかた

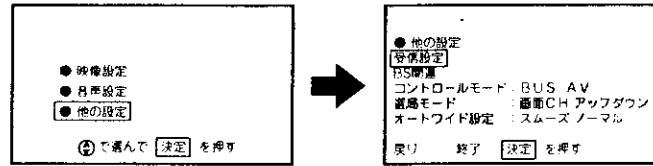
# ビデオで衛星放送を録画するには (つづき)

## 衛星放送を録画しながらテレビ放送を見るには

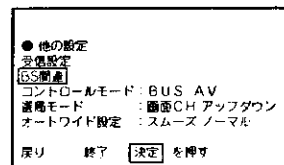
### 1 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ 8

●録画するビデオに合わせて、音声内容を選んでください。(モノラルビデオ…「主」または「副」、Hi-Fiビデオ…「主/副」を選ぶ)

### 2 メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す



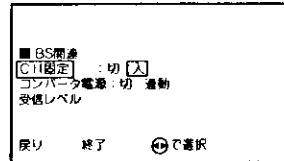
### 3 で「BS関連」を選び、決定ボタンを押す



### 4 で「CH固定」を選び、で「入」にする

テレビのBS録画ランプが点灯します。

### で「終了」を選び、決定ボタンを押す



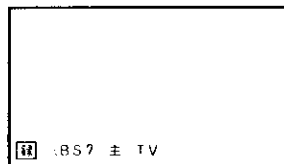
### 5 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

ビデオの出力を「ビデオ：2」に接続している場合は、入力切換ボタンで「ビデオ：2」にします。

### 6 ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認し、録画をはじめる

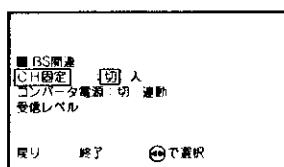
### 7 ご覧になりたいテレビ放送のチャンネルを選ぶ

BSチャンネルを選ぶと、右図のような録画予約表示が出て、チャンネルが固定されていることを表示します。



### 8 録画が終わったらCH固定したBSチャンネルを選び②~④と同じ手順で「CH固定」を「切」にする

「CH固定」を「入」にしておくと、他のBSチャンネルの選局はできません。



#### 1番組のタイマー録画をするとき (留守録)

①~⑤の操作を行った後、ビデオを外部入力からのタイマー録画にします。  
テレビの電源はリモコンで「切」にします。  
ビデオのタイマー録画については、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

#### ちょっとひとこと

- お手持ちのビデオによっては、上記「ビデオ側での操作」ができないものもあります。詳細はお手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- デコーダを使用した場合、音声内容(主/副、TV/独立)は、デコーダで指定します。

日立のBSチューナー内蔵でないビデオをご使用で、AV-BUS端子(または、BSコントロール端子)がついているときは、ビデオからの指令によってテレビに内蔵のBSチューナーの電源の「入・切」とチャンネル切換えができます。タイマー録画のときには、無駄な電気を使いません。

#### 準備

AV-BUS端子付ビデオをテレビに接続する  
(AV-BUS端子付でないビデオのときは、24  
29~30をご覧ください。)

## 見ている衛星放送を録画するには

29と同じです

## 衛星放送を録画しながらテレビ放送を見るには

30と同じです

## 衛星放送をタイマー録画するには

### 1 ビデオのタイマー録画設定をする

チャンネルは右表に従って設定します。

例) BS5チャンネルを録画したいときは、「7」「5」と入力する。

●詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

録画したい放送	ビデオのチャンネル入力
BS1	71
BS3	73
BS5	75
BS7	77
BS9	79
BS11	81
BS13	83
BS15	85

### 2 設定時間がくると

自動的にテレビ内蔵のBSチューナーの電源が入り、録画されて、終了すると電源が切れます。

#### BSコントロール機能とは

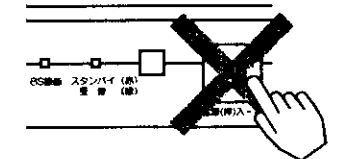
BSチューナーが内蔵されていないビデオやテレビでも、BSチューナー内蔵機器と組み合わせて、BSを簡単に楽しめるようにする機能です。  
日立のAV-BUS端子または、BSコントロール端子のついた機器で使います。

#### ご注意

他の設定のCH固定「入」の時はAV-BUSは動作しません。AV-BUS端子をご使用の場合はCH固定を「切」にしてご使用ください。30

#### ご注意 AV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画するときの注意

テレビ本体の電源スイッチでテレビの電源を切ると録画ができません。必ずテレビのリモコンでテレビの電源を切ってください。



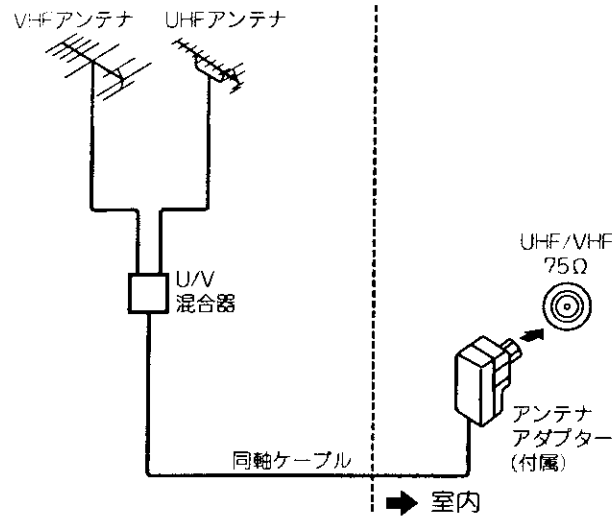
AV-BUS II 端子は日立製のビデオのAV-BUS端子、BSコントロール端子にしか接続できません。



# アンテナ線の接続

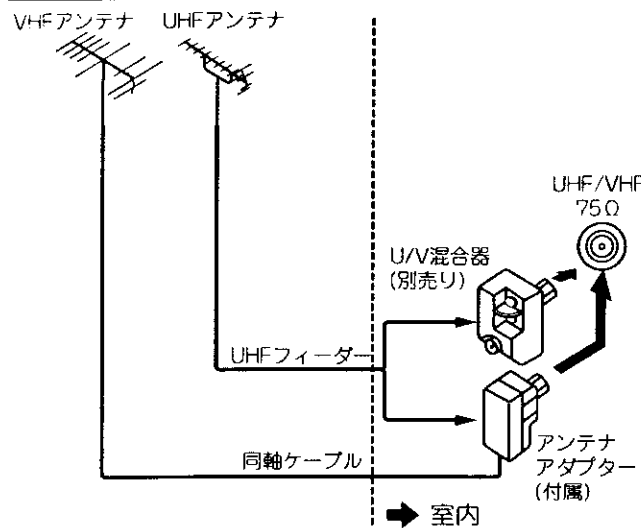
## UHF/VHFアンテナ線の接続

### UHF/VHFアンテナが混合のとき

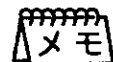


- 1 アンテナアダプターをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

### UHF/VHFどちらか一方のとき



- 1 アンテナアダプターまたは、U/V混合器（別売り）をUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する



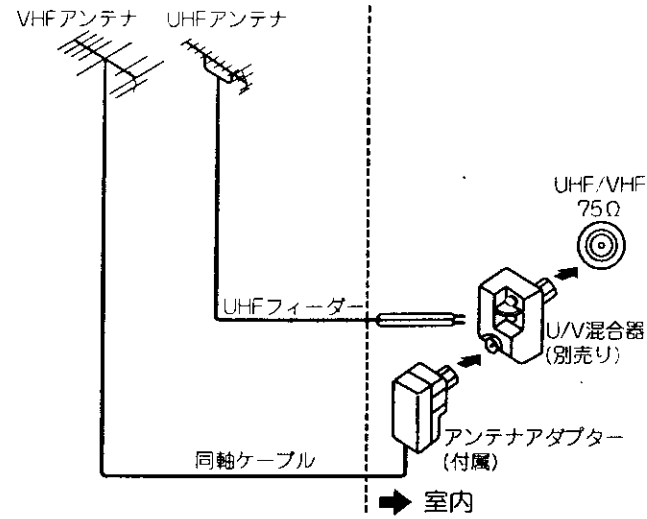
#### アンテナアダプターについて

同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、**[33]**を見て接続してください。



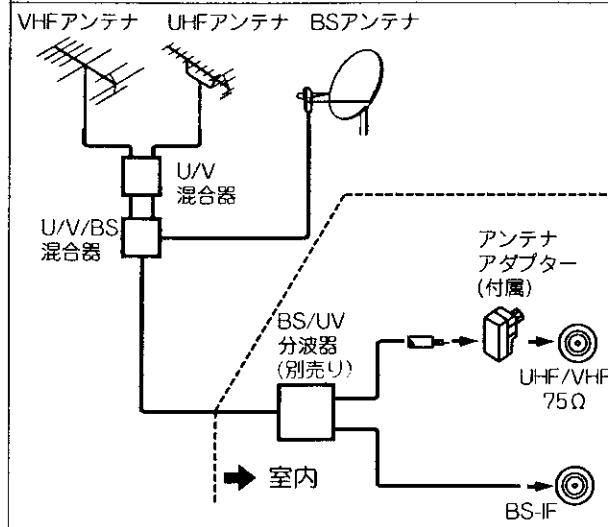
**注意** アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

### UHF/VHFアンテナが独立のとき



- 1 U/V混合器にUHFフィーダーを接続する
- 2 アンテナアダプターにVHF同軸ケーブルを接続する
- 3 U/V混合器（別売り）にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

### BSが混合のとき（例：VHF/UHF/BS混合入力）

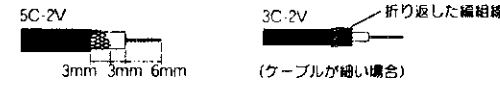


#### （ご注意）アンテナ線接続時のご注意

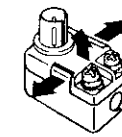
- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。  
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見れたりします。）
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

## アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

### 1 先端を加工する



### 2 ふたをあける



### 3 ビニール線を切断する



※ツメに接続されているビニール線（2本共）を切断する

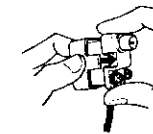
### 4 同軸ケーブルを取付ける

ペンチで固定する



しん線をこの溝に押込む

### 5 ふたをしめる

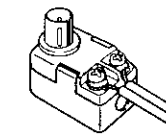
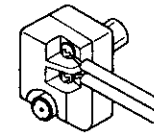


## UHFフィーダーの接続

### 1 先端を加工する



### 2 U/V混合器（別売り）、またはアンテナアダプターに接続する



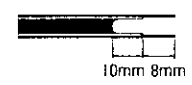
UHF/VHFアンテナが独立のときは、U/V混合器（別売り）に接続してください。

- UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。

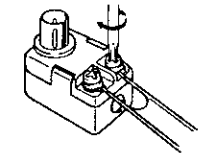
（VHF平行フィーダーなどで、代用されますと、画質が悪くなります。）

## アンテナアダプターとVHF平行フィーダーの接続

### 1 先端を加工する

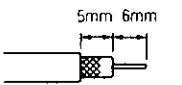


### 2 ネジをゆるめ、平行フィーダーを接続する

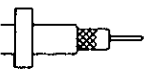


## F形接栓（別売り）の接続

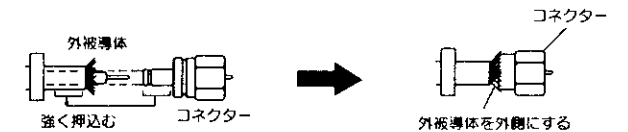
### 1 先端を加工する



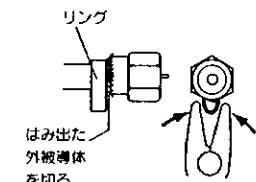
### 2 リングを通す



### 3 コネクター先端部を外被導体内側に差込み、強く押込む



### 4 ペンチなどを使い、リングをコネクターの根本で固定する



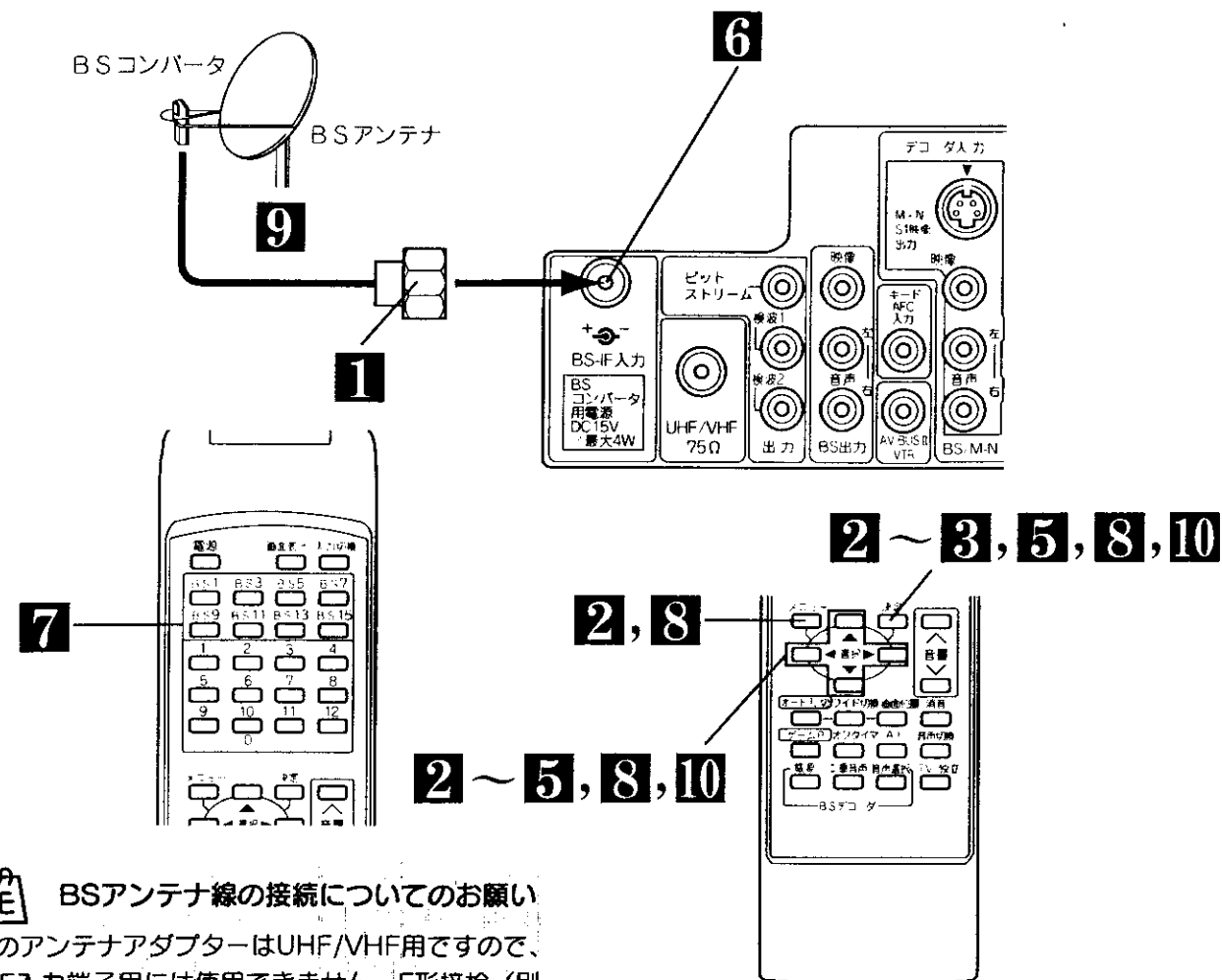
設置

# アンテナ線の接続 (つづき)

## BSアンテナ線の接続

**注意** アンテナ工事には、技術と経験が必要です  
ので、販売店にご相談ください。

接続するときには必ずテレビの電源を切ってから行ってください。BSアンテナを接続すると画面に「BSコンバータ」の表示が出たり、電源が入らなくなる場合はBSアンテナのショートが考えられますので、この場合はBSアンテナを再確認し、テレビ本体の電源スイッチを切って、2~3分程度待ってから再度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバータ電源を「切」に設定して、お買い上げの販売店にご相談ください。



### BSアンテナ線の接続についてのお願い

- 付属のアンテナアダプターはUHF/VHF用ですので、BS-IF入力端子用には使用できません。F形接栓（別売り）をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧ください。お買い上げの販売店にご相談ください。

### 注意 BSアンテナ線の接続についてのご注意

- BS用のアンテナ接続は、必ずBS-IF入力端子に接続してください。
- 衛星放送を分配して他の機器で衛星放送を視聴する場合、BS分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。
  - 多端子タイプ電流通過形でない場合は、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

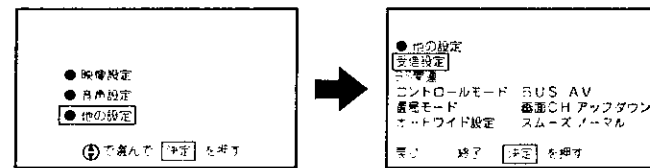
### 映りがよくないときには

衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、映りがよくないときには販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

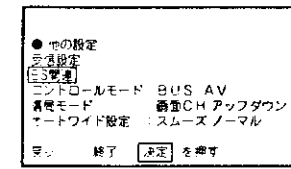
## 1 BSアンテナ線の同軸ケーブルをF形接栓(別売り)に接続する 33

●UHF、VHF、BSが混合されているときには、BS/UV分波器(別売り)が必要です。32

2 メニューボタンを押し、  
↑ ↓ で「他の設定」を選び、  
決定ボタンを押す

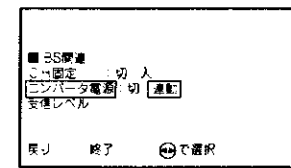


3 ↑ ↓ で「BS関連」を選び、決定ボタンを押す



4 ↑ ↓ で「コンバータ電源」を選び、  
← → で「連動」を選ぶ

- マンションなどの共同受信の場合は、「切」でお使いください。
- 別売りのBS分配器を使って、2台以上のBSチューナー内蔵機器をお使いの場合も、共同受信でなければ「連動」にします。
- ※BS分配器は全端子電流通過形をご使用ください。本機および他の機器のBSコンバータ用電源スイッチは「連動」にしてください。  
(1端子のみ電流通過形分配器をご使用の場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。)



5 ↑ ↓ で「終了」を選び、決定ボタンを押す

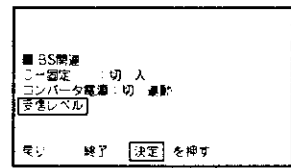
## 6 F形接栓(別売り)をBS-IF入力端子に接続する

BS-IF入力端子は、BSコンバータからの信号を受けるための端子です。  
また、この端子からBSコンバータにDC+15Vを供給します。BSアンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってから行ってください。

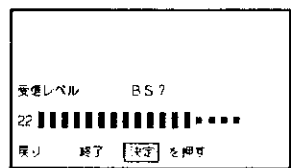
## 7 BSチャンネルを選局する

衛星放送を受信します。

8 2 ~ 1 と同様の操作で、「受信レベル」を選び、  
決定ボタンを押す



9 BSアンテナの向きを調節して、数値が一番  
大きくなる場所に設定する



10 ← → で「終了」を選び、決定ボタンを押す

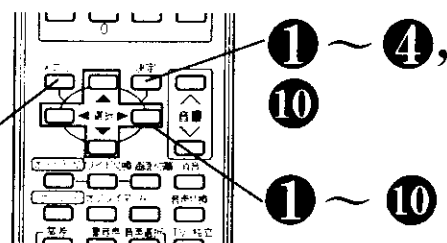


# 受信設定について (つづき)

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合せ(オート)後にその他のチャンネルを追加したい場合に、チャンネルを設定することができます。

## チャンネルの合わせかた (マニュアル)

例) リモコンの5の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法



**1** メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**2** で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**3** で「CHボタン」を選び、 で「ワンタッチ」を選び、決定ボタンを押し

● 工場出荷時は、「ワンタッチ」に設定されています。  
● ワンタッチ：1回だけボタンを押せば選局できます。  
● 10キー：2桁の数字で選局できます。

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**4** で「CH合せ(マニュアル)」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**5** で「設定モード」を選び、 で「CH」を選択する

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**6** で「ボタン番号」を選び、 で「5P」を設定する

● 最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**7** で「チャンネル」を選び、 で「42」を設定する

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**8** で「表示」を選び、 で「42」を設定する

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**メモ** CATV(ケーブルテレビ)について  
CATVはUHF62チャンネルとBS1チャンネルとの間で設定できます。  
→ VHF1~12 → UHF13~62 → CATV13~35  
→ BS1~15 →

● CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能で、CATV会社との契約手続きが必要となります。詳しくはCATV会社にお問い合わせください。

**メモ** 「CH」「微調」の選択について

● ⑤の操作のときにを押すと、選局モードがつきのように変わります。

**CH** チャンネルを切替える場合に使います。

**微調** 電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。(高級放送チャンネルを除く)

**9** 設定したチャンネルで、微調したい場合はで「設定モード」を選び、で「微調」に設定する

で「チャンネル」を選び、で同調をずらし微調する

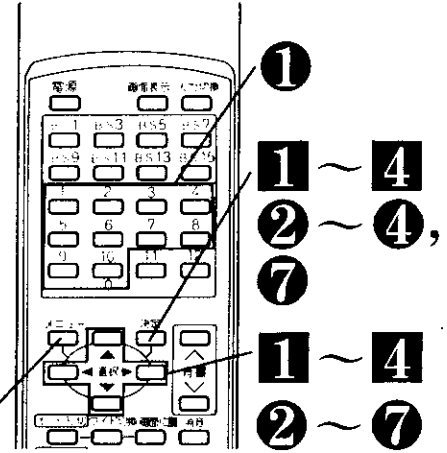
**複数のチャンネルを変更する場合**  
⑤~⑨の操作をくり返します。

**10** で「終了」を選び、決定ボタンを押し

## 10キー方式について

CATVをご覧になる場合に、チャンネルが12局を超えるときは、10キー(CATV)を選択します。VHFおよびCATV(C13~35)を1~10ボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

- 1~9 ……数字の1~9  
10, ……数字の0
- 例) 7チャンネル ……10,7  
12チャンネル ……1,2  
CATV C35チャンネル ……3,5
- 【注意】 10キーモード時のご注意**
- 10キー(CATV)を選択しますと、UHFを受信することはできません。
  - 「CH合せ(オート)」は設定できません。



## 10キー方式にかえる場合

**1** メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**2** で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**3** で「CHボタン」を選び、 で「10キー(CATV)」を選択し、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**4** で「終了」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**微調する場合** 電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調節します。  
例) C35チャンネルを微調したいとき

**1** 微調したいチャンネルボタンを押し

**2** メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**3** で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**4** で「CH合せ(マニュアル)」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**5** で「設定モード」を選び、 で「微調」を選択する

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**6** で「チャンネル」を選び、 で「微調」する

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

**7** で「終了」を選び、決定ボタンを押し

● 映像設定  
● 音声設定  
● 入力設定

④で選んで [決定] を押し

複数のチャンネルを変更する場合 ①~⑦の操作をくり返します。

設置

# 受信設定について (つづき)

## 空きチャンネルの飛越し選局

本体のチャンネルボタン、リモコンの選択ボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛越し(スキップ)して早く選局できます。

例) リモコンの「12」のチャンネルボタンを飛越したいとき

**1** メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

**2** で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

**3** で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す

**4** で「12P」を選び、 で「スキップする」を選択する

**5** 決定ボタンを押し、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

## 複数のチャンネルを飛越しする場合

**1** の操作をくり返します。

## **5** 決定ボタンを押し、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

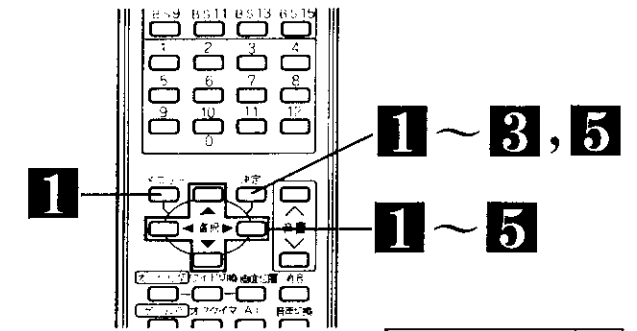
### 10キーモード時の空きチャンネルの飛越し選局について

10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛越し選局を設定することができます。

工場出荷時、C13~C35、BS1~BS15チャンネルは、「スキップする」に設定されています。

## デコーダの入力設定

セント・ギガ放送を楽しむときや、MUSE-NTSCコンバータを接続するときに設定します。



**1** メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

**2** で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

**3** で「デコーダ入力設定」を選び、決定ボタンを押す

**4** で「BSチャンネル」を選び、 で「BS入力」を選択する

**5** 決定ボタンを押し、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

ボタンで順次下へ選ぶ

## 複数のチャンネルを入力する場合

**1** の操作をくり返します。

## **5** 決定ボタンを押し、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

設定状態	使いかた
オート	BSスクランブル放送を自動判別し、スクランブル放送時に、自動的にBS入力端子に接続されたBSデコーダを選択します。 通常は「オート」でご使用ください。
BS入力	放送内容によらずBS入力端子に接続されたBSデコーダ、あるいはMUSE-NTSCコンバータを選択します。 セント・ギガ放送やハイビジョン放送を楽しむときに設定します。

### ちょっとひとこと

- デコーダ入力設定は、通常、BSチャンネルは「オート」側でお使いください。
- BSデコーダの電源が「切」になっている場合や、BS入力端子にケーブルを接続していないときは、BS入力端子に切り替わりません。(「オート」設定時)

### ご注意 チャンネル設定ボタンについて

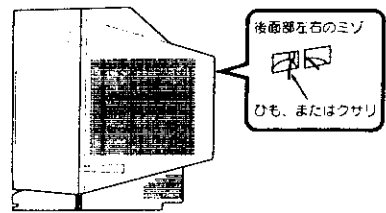
- 「オート」側でBSデコーダを使用する場合、映像と音声異なる、音が出ないなどの異常のときは、音声切替が合っていないためです。このときは、テレビとBSデコーダの音声内容を合わせてください。
- 「BS入力」に設定されている場合は、BSデコーダの音声の選択が優先されます。テレビ側で音声切替はできません。

設置

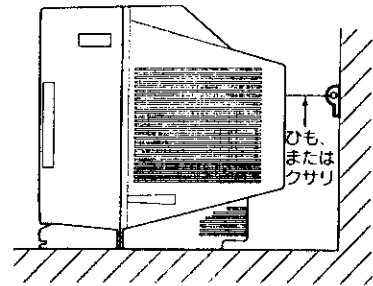
# 転倒防止について

**△注意** ブラウン管（前面）は重いので安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

**1** テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のミゾをご利用ください。



**2** ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱等をお選びになり、しっかりと固定してください。



**3** 専用のテレビ台（別売り）との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。

# 保証とアフターサービスについて

## 保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。（ただし、ブラウン管のみは2年間です。）  
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。  
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 修理を依頼される前に、「故障かな？と思ったら」の項に基づいてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

## 転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

## 補修用性能部品の保有期間について

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。  
この期間は通商産業省の指導によるものです。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## メモ CATV(ケーブルテレビ)について

CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

# 故障かな？と思ったら

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない音も出ない	外部機器接続端子位置と入力切替ボタンの切替え位置の不一致。	入力切替位置を合わせてください。	9
画面は出るが音が出ない	1 音量調節が0になっている。 2 消音ボタンを押している。	1 音量ボタン（A）を押してみてください。 2 もう一度消音ボタンを押してみてください。	6 10
カラー番組のときに色がでない	色の濃さの調節が-（淡）側いっぱいになっている。	映像調節で色の濃さを調節し、+にしてみてください。	18
画像が2重3重にうつる（ゴースト）	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	1 ビルが建つ等、周囲の状況についてお調べください。 2 アンテナの向きがずれていないかお調べください。	
雪が降っているような画面になりハッキリしない（スノーノイズ）	アンテナの向きが正しくないことが考えられます。 アンテナ線がはずれている。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。 セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	32
リモコンでテレビが操作できない	1 リモコン送信機の乾電池の+-が逆に入っている。 2 リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	1 乾電池を正しく入れてください。 2 乾電池を新しいものに交換してください。 ● リモコンから乾電池を取り出し、10分程度待って、再び乾電池を入れてください。	3
画像に色ムラが出る	明るさの調節が+（明）側いっぱいになっている。	映像調節で明るさを調節し、-にしてみてください。	18
チャンネル合わせができない（リモコン）	CH固定が「入」に設定されている。（BSのチャンネルが選べない。）	BS関連でCH固定を選択し、「切」を選びます。	30
映像設定で明るさのみが設定できない	AIモードがナチュラルまたはゲームになっている。	他のAIモードに切替えます。	17
BSチャンネルを選んでも録画予約表示が出て、チャンネルが変わらない	CH固定が「入」に設定されている。	BS関連でCH固定を選択し、「切」を選びます。	30
「BSコンバータ」の表示が画面下部に出る	BSアンテナがショートしている。	BSアンテナがショートしていないかお調べください。	34
BSデコーダを接続しているのに、スクランブルが解除されない。	BSデコーダの電源が「切」になっている。	BSデコーダの電源を「入」にします。	26
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		
テレビの向きを変えると画面に色ムラが発生したり、傾きが大きくなる	テレビの向きを変えてご覧になった場合は、地磁気の影響を受けるため画面に色ムラが出たり、南北の向きでは傾きが大きくなる場合があります。（故障ではありません。）電源を「切」にしてから、約1時間後にご覧になる向きで電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働いて色ムラは軽減されます。		
電源を入れたときに、「ブーン」と音がする	電源を「入」にしますと、自動消磁回路が動き、このときにブラウン管内部が振動するために発生する音です。性能その他に影響はありません。		
ラジオに雑音が入る	テレビの近くでラジオ等を使用しますと、雑音が入る場合があります。テレビより離してご使用ください。		

**△注意** アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。